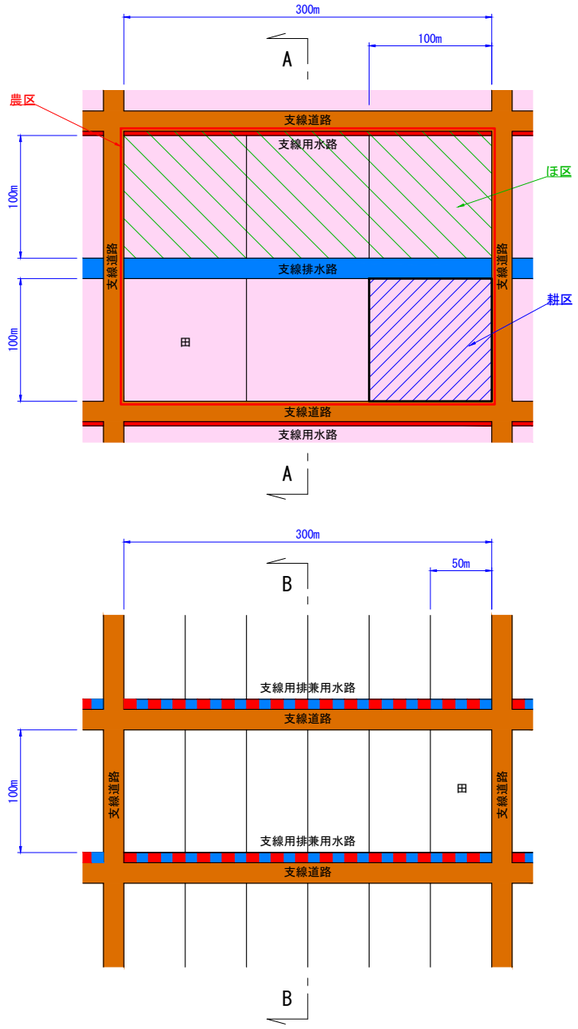
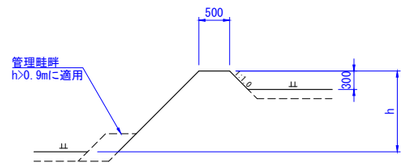
R7.5改定

区画整理標準図

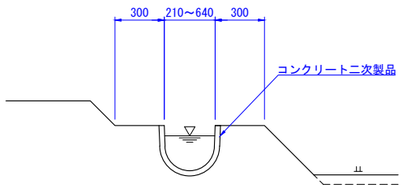
標準区画平面図



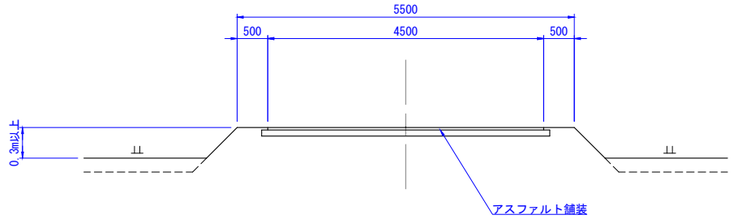
湛水畦畔



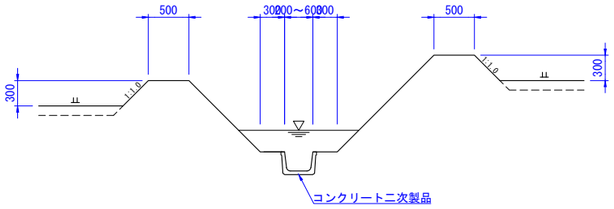
支線用水路(UF)



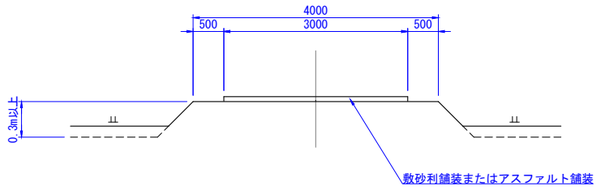
支線道路A



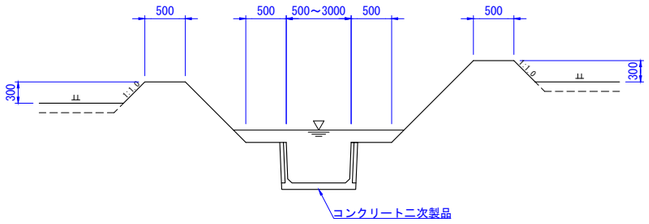
支線排水路or用排兼用水路(BF)



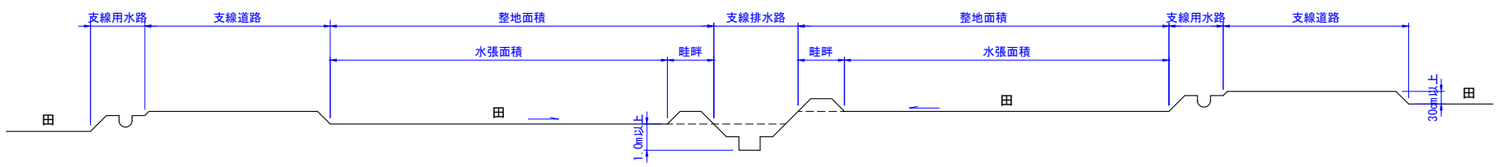
支線道路B



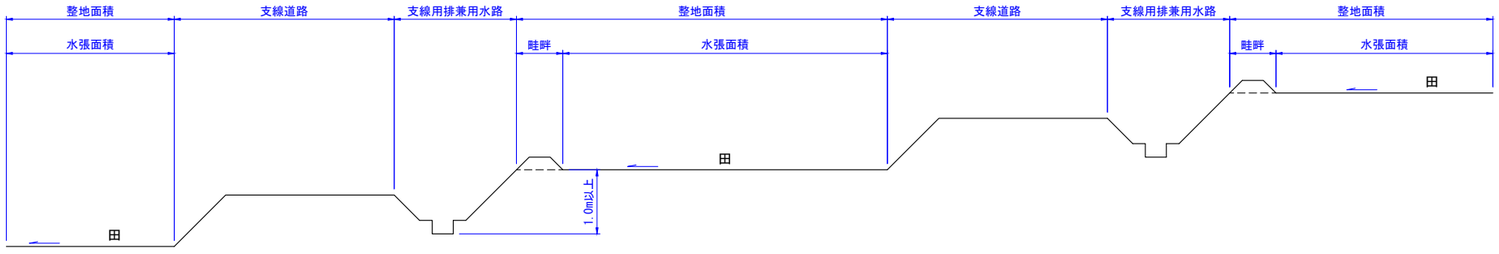
支線排水路or用排兼用水路(柵渠)



A－A



B－B

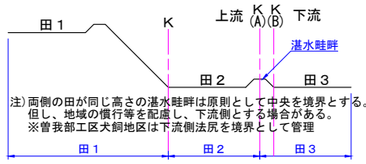


図面の名称	図面番号
区画整理標準図	共通-1

R7.5改定

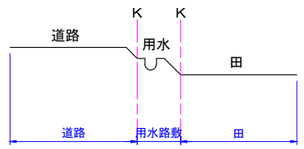
土地境界標準図

①

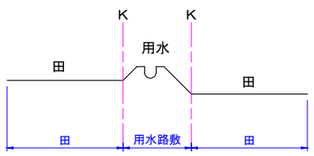


注）両側の田が同じ高さの湛水畦畔は原則として中央を境界とする。
但し、地域の慣行等を配慮し、下流側とする場合がある。
※曽我部工区犬飼地区は下流側法尻を境界として管理

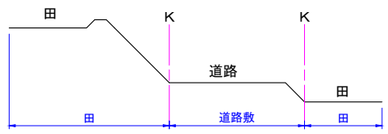
②



③

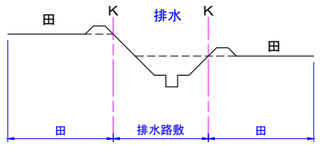


④

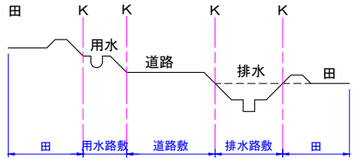


※　K：各敷地の境界

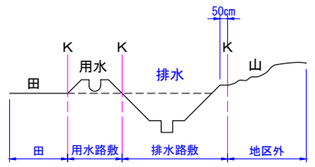
⑤



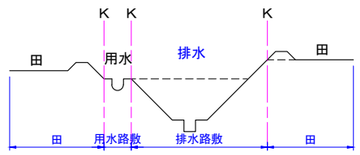
⑥



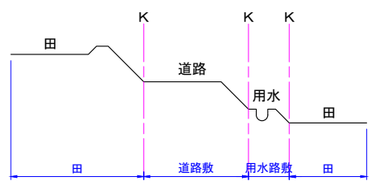
⑦



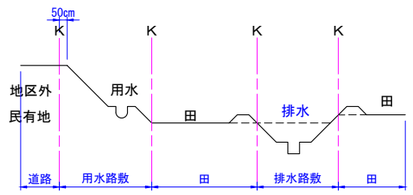
⑧



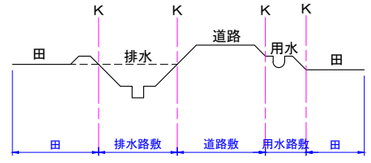
⑨



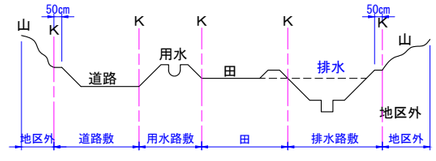
⑩



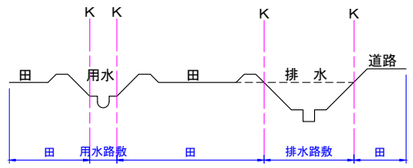
⑪



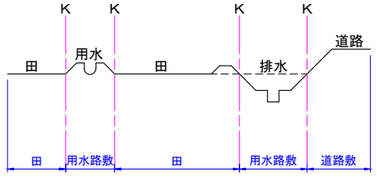
⑫



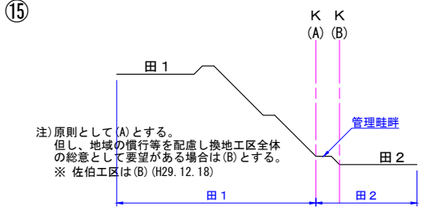
⑬



⑭

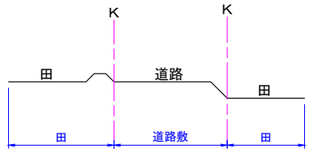


⑮

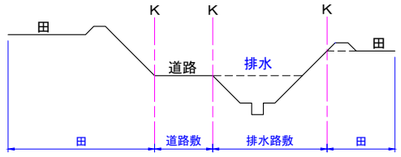


注）原則として(A)とする。
但し、地域の慣行等を配慮し換地工区全体の総意として要望がある場合は(B)とする。
※ 佐伯工区は(B)(H29.12.18)

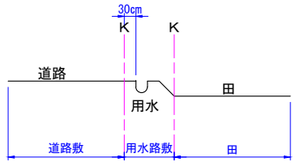
⑯



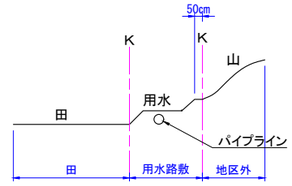
⑰



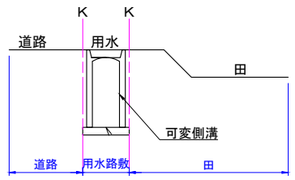
⑱



⑲

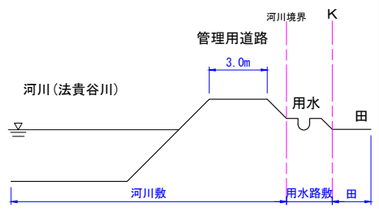


⑳

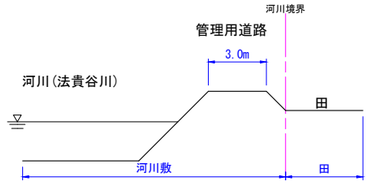


※　K：各敷地の境界

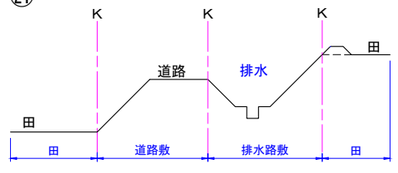
㉑



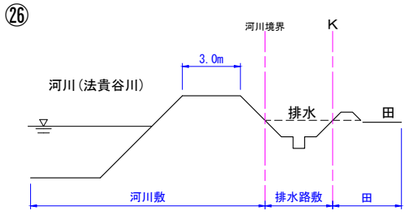
㉓



㉔



㉖



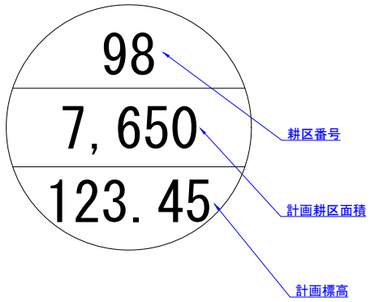
【注意事項】
◆地区境界との離隔は、最低50cm程度設けるものとするが、道路、用排水路の線形、またはほ場の形状を考慮して離隔幅を調整するものとする。ただし、大幅に離隔を変更する場合は監督職員と協議すること。
◆地区境界付近の施工は、地区境界杭または控杭を明示した上で施工するものとし、地区境界を越えて施工してはならない。
なお、地区境界杭は工事完了時までに復旧すること。

図面の名称	図面番号
土地境界標準図	共通-2

R7.5改定

凡例及び一筆取水口・排水口・進入路

耕区凡例

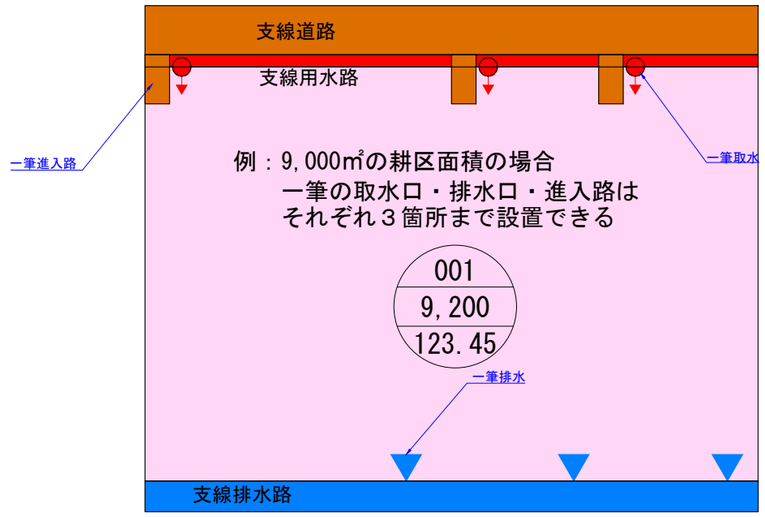


色凡例

色	名　称
	水　　田
	畑
	非農用地
	幹線道路
	支線道路(A)
	支線道路(B)
	耕作道路
	管理用道路
	幹線用水路
	支線用水路
	支線排水路(A)
	支線排水路
	用排兼用水路
	国　　道
	府　　道
	その他道路
	河　　川

一筆取水口・排水口・進入路

１区画の面積	取水口	排水口	進入路
3,000㎡以下	１箇所	１箇所	１箇所
3,001～ 6,000㎡以下	２箇所	２箇所	２箇所
6,001～10,000㎡以下	３箇所	３箇所	３箇所
10,001㎡～	４箇所	４箇所	４箇所



【注意事項】
１区画はほ場整備の区画であり、換地割の区画ではない。例えば9,200㎡のほ場区画を2,300㎡ずつ4人に換地されていた場合でも１区画は9,200㎡のため、取水、排水、進入路は３箇所ずつまでとなる

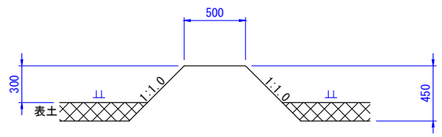
図　面　の　名　称	図面番号
計画平面図凡例 一筆取水口･排水口･進入路	共通-3

R7.5改定

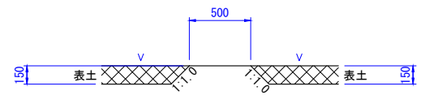
畦畔工標準図

(A3 S=1:50)

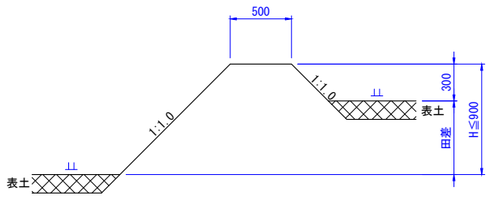
湛水畦畔　H=0.0m(TK)



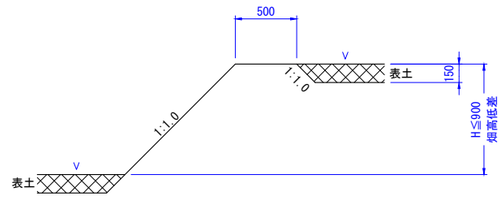
畑地畦畔　H=0.0m(HK)



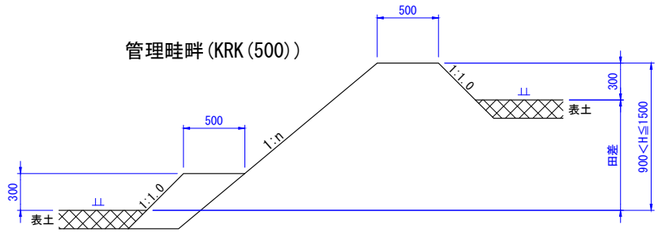
湛水畦畔　H≦0.9m(TK)



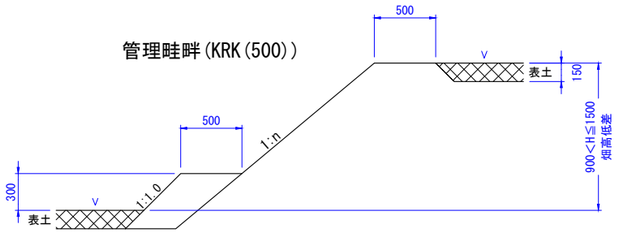
畑地畦畔　H≦0.9m(HK)



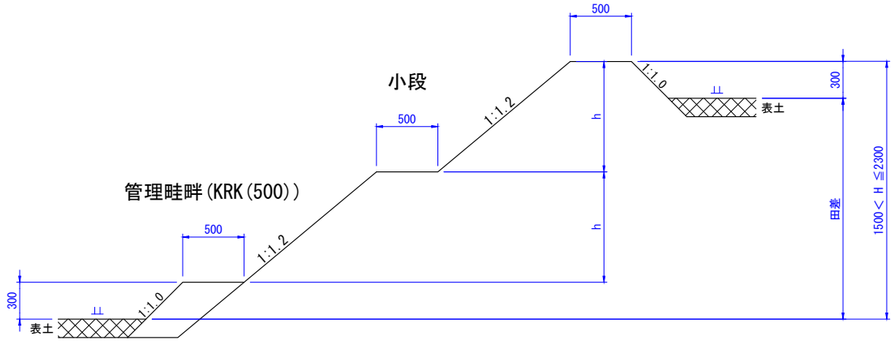
湛水畦畔　0.9＜H≦1.5m(TK)



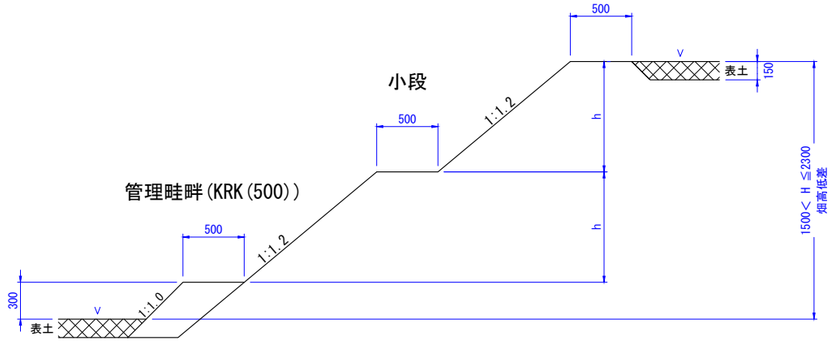
畑地畦畔　0.9＜H≦1.5m(HK)



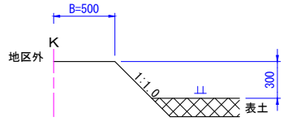
湛水畦畔　1.5＜H≦2.3m(TK)



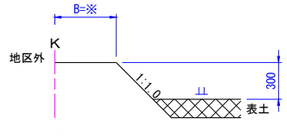
畑地畦畔　1.5＜H≦2.3m(HK)



管理畦畔(KRK(500))



管理畦畔(KRK(※))



※ KRKの括弧内は幅を示す

タイプ	湛水畦畔(TK)				
	S	A	B	C	D
田・畑高低差　(m)	0.00	0.01～0.50	0.51～1.00	1.01～1.50	1.51～2.00
標準断面　H　(m)	0.00	0.25	0.75	1.25	1.75
法面勾配　1：n	1.0			1.2	

法勾配

H	H≦1.3m	1.3m＜H≦2.3m
n	1:1.0	1:1.2

【注意事項】
◆表土厚は150㎜として表記している（実際の表土厚は施工による）。
◆法面は漏水及び浸食防止のため粘性土で仕上げること。
◆小段の設置高さｈは、上下均等を基本とする。
◆地区外と隣接する管理畦畔の幅は、監督職員の指示を受けること。

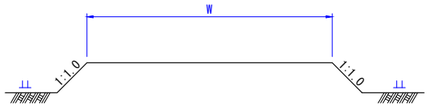
図面の名称	図面番号
畦畔工標準図	整地-1

R7.5改定

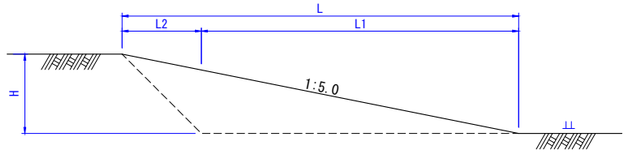
進入路工標準図

(A3 S=1:100)

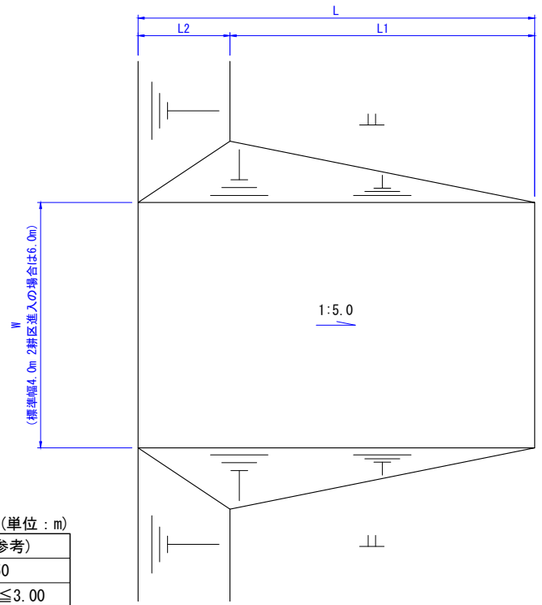
正面図



側面図



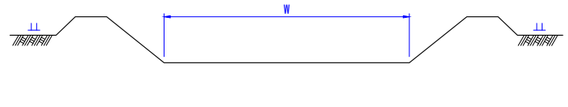
平面図



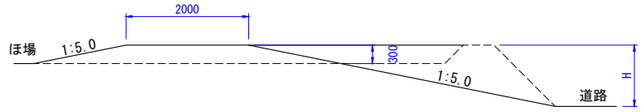
(単位：m)

型	適用範囲	延長(参考)
1	0.30	1.50
2	0.30＜H≦0.60	1.50＜L≦3.00
3	0.60＜H≦0.90	3.00＜L≦4.50
4	0.90＜H≦1.20	4.50＜L≦6.00
5	1.20＜H≦1.50	6.00＜L≦7.50
6	1.50＜H≦1.80	7.50＜L≦9.00
7	1.80＜H≦2.10	9.00＜L≦10.50
8	2.10＜H≦2.40	10.50＜L≦12.00
9	2.40＜H≦2.70	12.00＜L≦13.50
10	2.70＜H≦3.00	13.50＜L≦15.00
11	3.00＜H≦3.30	15.00＜L≦16.50
12	3.30＜H≦3.60	16.50＜L≦18.00
13	3.60＜H≦3.90	18.00＜L≦19.50
14	3.90＜H≦4.20	19.50＜L≦21.00

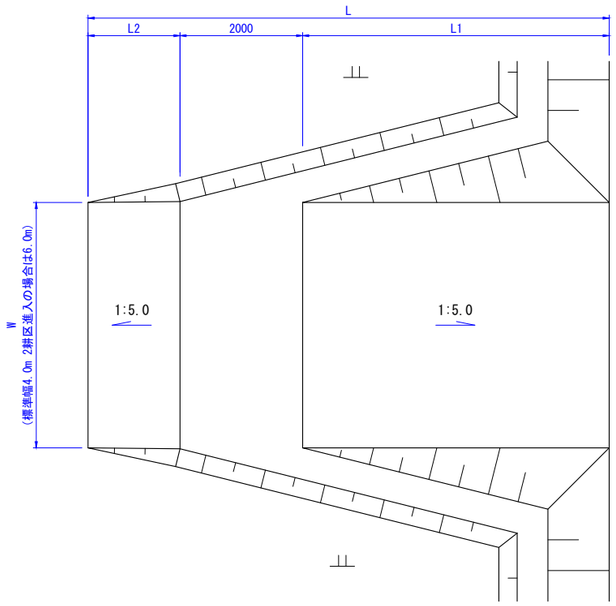
正面図



側面図



平面図



図面の名称	図面番号
進入路工標準図	整地-2

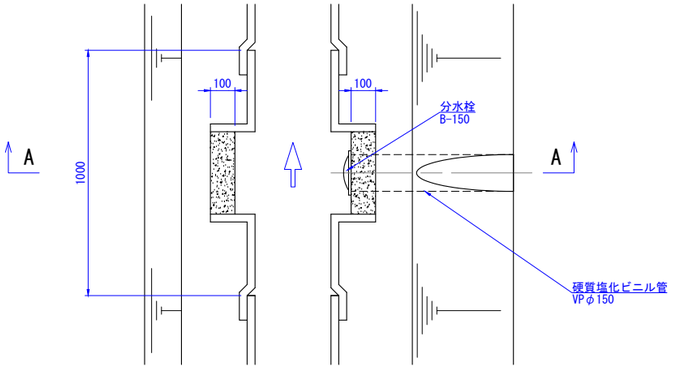
R7.5改定

一筆取水工標準図

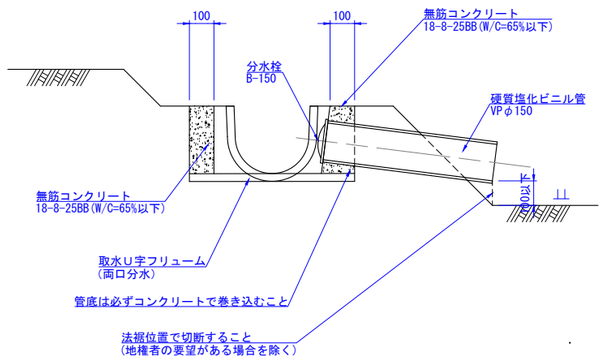
(A3 S=1:25)

A 型

平面図

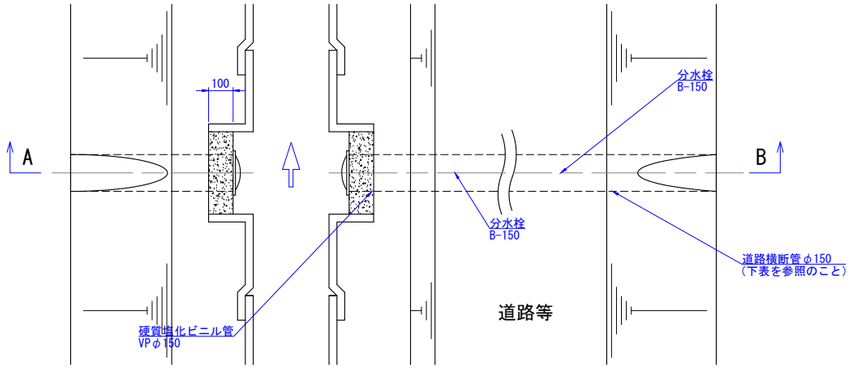


A - A断面

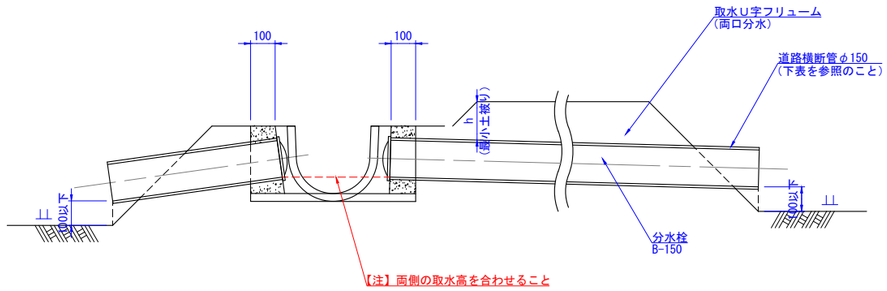


B 型

平面図



B - B断面

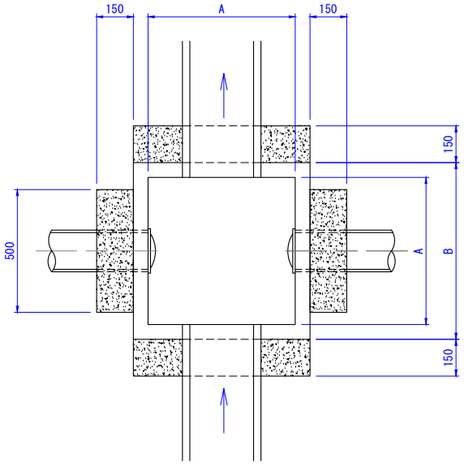


道路横断取水管 選定表

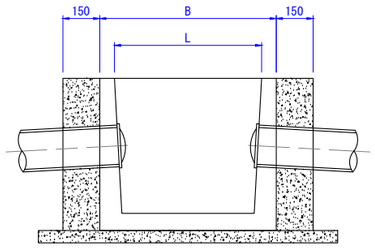
最小土被り h	支線道路A以上 (T-25)	支線道路B･耕作道路(T-14)
10cm未満	HPφ150 B型 2種管	HPφ150 B型 2種管
10cm以上30cm未満		HPφ150 B型 1種管
30cm以上60cm未満	HPφ150 B型 1種管	
60cm以上	VPφ150	VPφ150

C 型

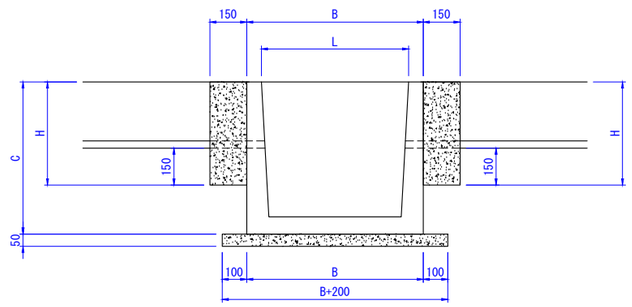
平面図



断面図



側面図



C型寸法表　　単位： mm

型式	適用範囲	寸法				
		A	F	B	C	D
600型	BF250～300	600	550	720	620	200
900型	BF350～450	900	700	1040	800	250
1050型	BF500～600	1050	820	1210	950	300

【注意事項】
◆取水U字フリュームは、ソケット付両口分水を使用する。
◆目地はゴム製品（ダブルパッキン）とする。

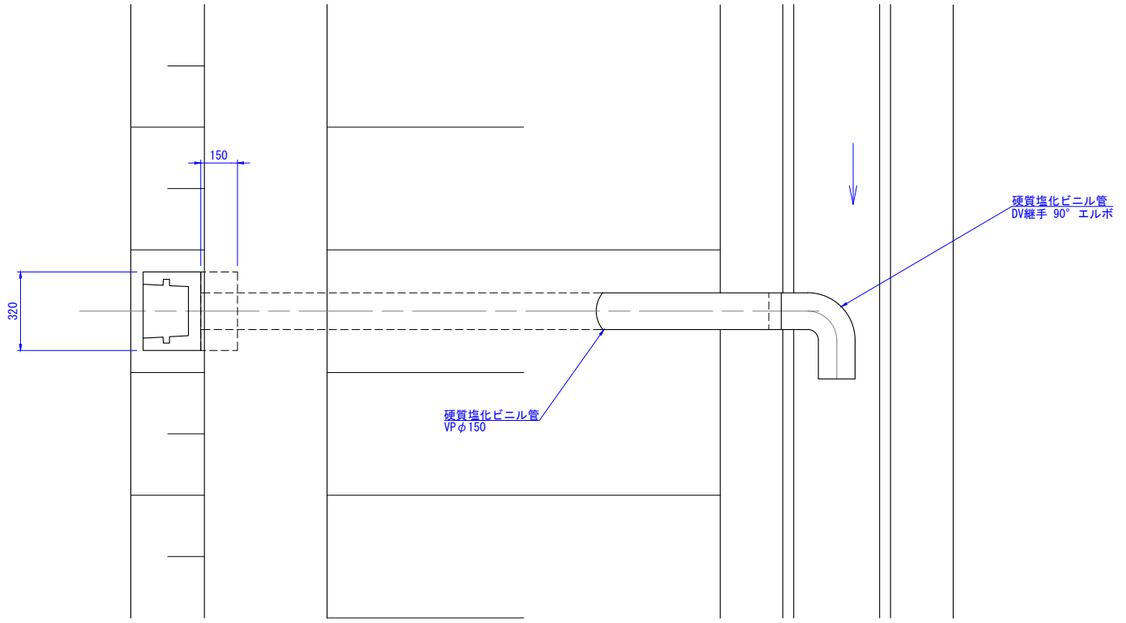
図面の名称	図面番号
一筆取水工標準図	整地-3

R7.5改定

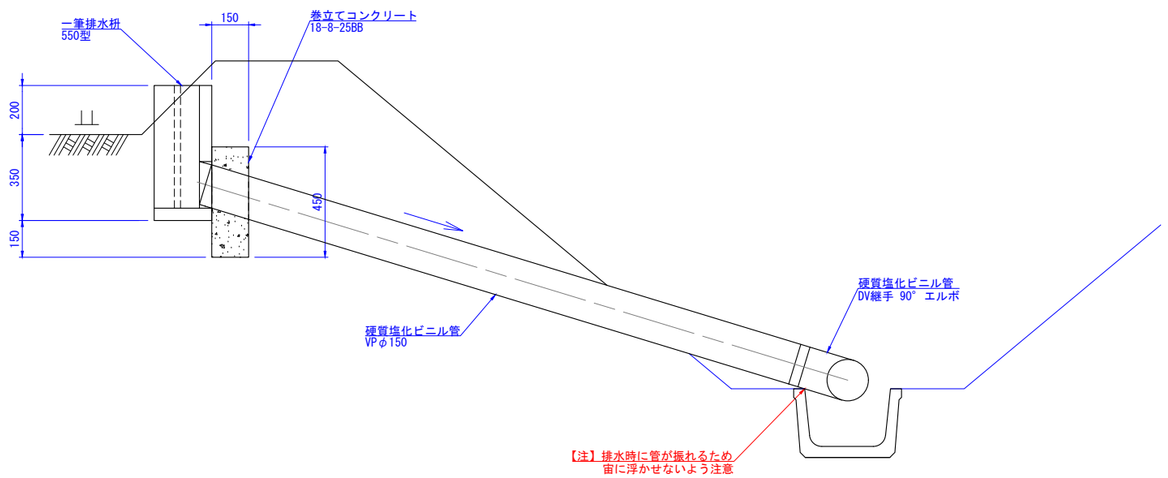
一筆排水工標準図

(A3 S=1:25)

平面図



断面図



【注意事項】
◆高低差が大きい場合は、排水管の構造について監督職員と協議するものとする。
◆90° エルボは、極力排水路製品断面内に入らないよう、曲げ角度に留意すものとする。
◆排水管を木杭や単管で固定する場合は、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

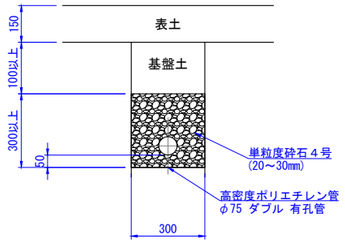
図 面 の 名 称	図面番号
一筆排水工標準図	整地-4

R7.5改定

湧水処理工標準図

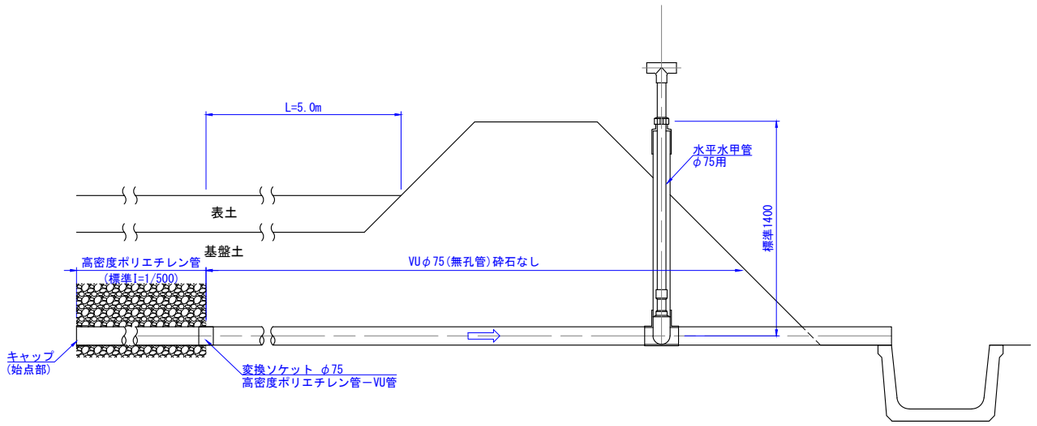
(A3 S=1:25)

断面図

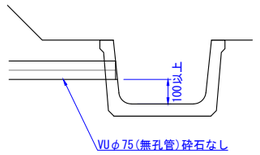


側面図

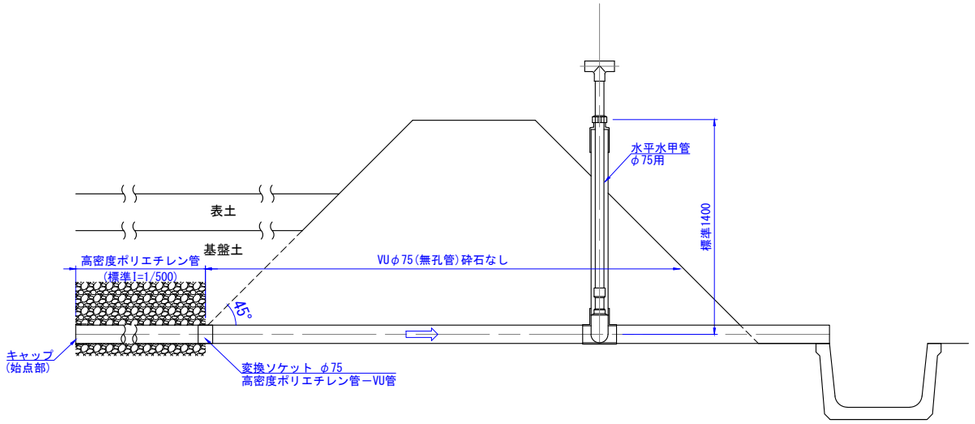
標準



放流管の最低高



放流部付近で湧水が発生する場合



【注意事項】
◆放流管は水路底から10cm以上確保すること。
◆水平水甲は垂直に施工し、操作しやすい位置となるよう留意すること
◆湛水畦畔法裾から5.0mの範囲は無孔管とする。また、放流部付近で湧水が発生する場合でも、有孔管及び単粒度砕石は、湛水畦畔の法裾を延長した範囲までとする。
◆有孔管及び単粒度砕石の範囲、曲管の有無については、事前に監督職員に確認するものとする。

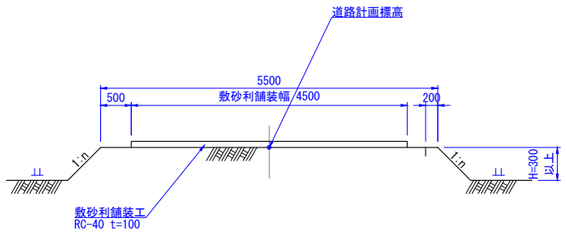
図 面 の 名 称	図面番号
湧水処理工標準図	整地-5

R7.5改定

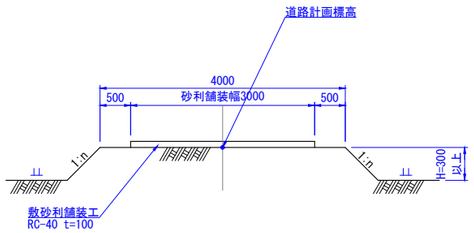
道路工標準図

(A3 S=1:100)

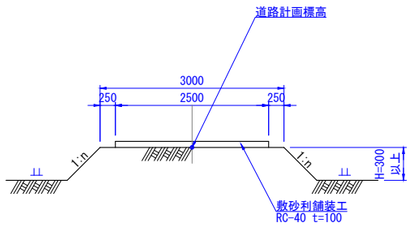
支線道路(A)
(砂利舗装)



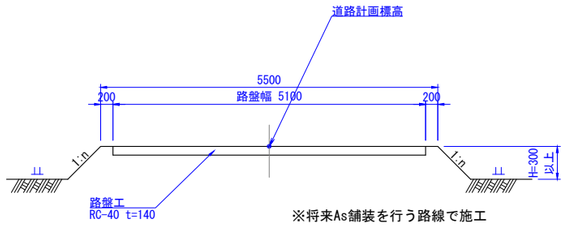
支線道路(B)
(砂利舗装)



耕作道路or管理用道路
(砂利舗装)

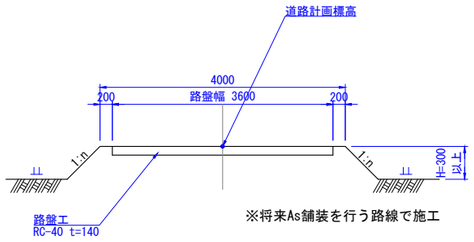


支線道路(A)
(路盤仕上)



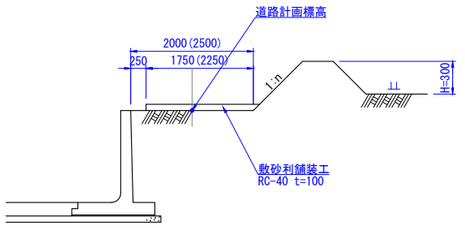
※将来As舗装を行う路線で施工

支線道路(B)
(路盤仕上)

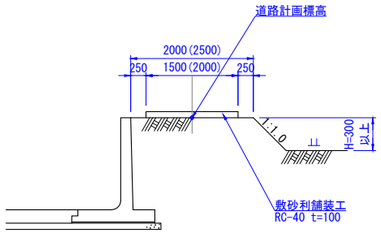


※将来As舗装を行う路線で施工

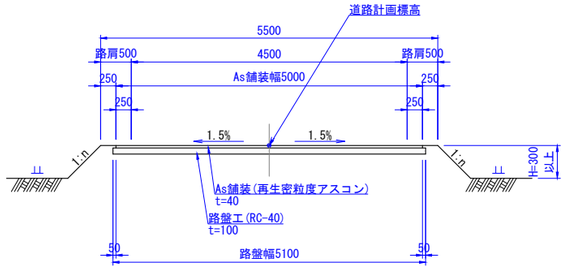
管理用道路(雨水排水路)
(砂利舗装)



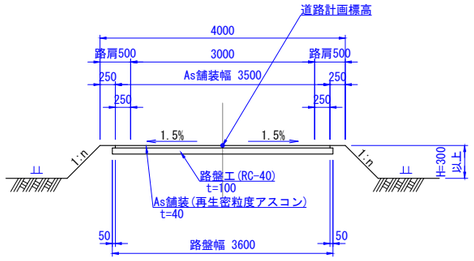
※ 管理用道路が低い場合は路肩まで舗装



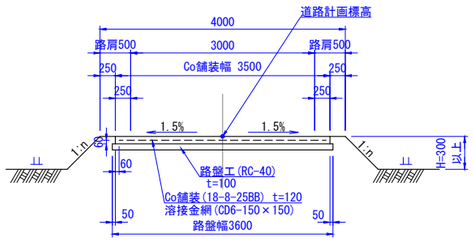
支線道路(A)
(アスファルト舗装)



支線道路(B)
(アスファルト舗装)



支線道路(B)
(コンクリート舗装)



法勾配

H	H≦1m	1m<H≦2.5m	2.5m<H
n	1:1.0	1:1.2	1:1.5

【注意事項】
◆耕作道路及び管理用道路は、１耕区程度への進入取付道路及び、行き止まり道路等作業上の必要性から設置する道路に適用する。なお、指定がない限り管理用道路には砂利舗装を行わない。
◆小段の施工は畦畔工を適用する。

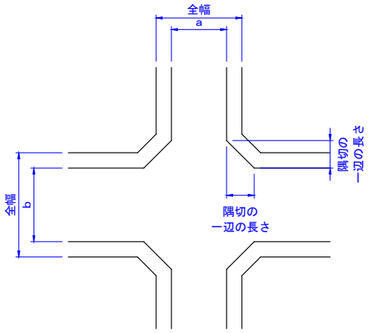
図 面 の 名 称	図面番号
道路工標準図	道路-1

R7.5改定

道路隅切標準図

(A3 S=1:200)

隅切工

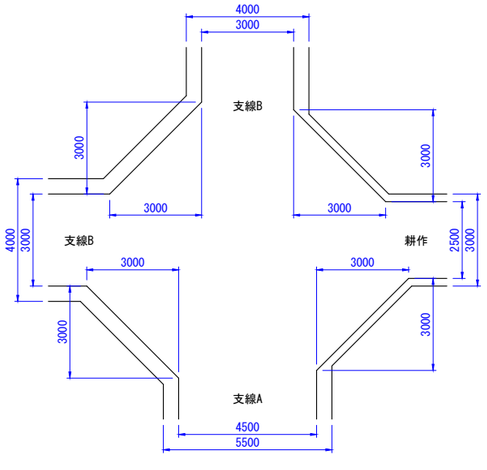


隅切の一辺の長さ　　(単位：m)

交差する農道の車道(有効)幅員			a			
			耕作	支線B	支線A	幹線
			2.5	3.0	4.5	5.5
b	耕作	2.5	3.0	2.0	1.5	1.0
	支線B	3.0	2.0	2.0	1.5	1.0
	支線A	4.5	1.5	1.5	0.5	0.0
	幹線	5.5	1.0	1.0	0.0	0.0

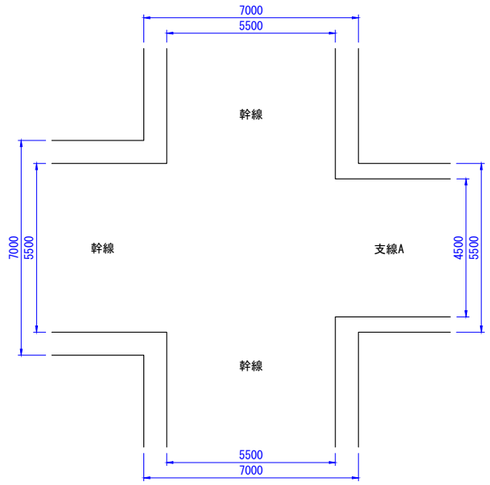
桂川西工区

(上の表にかかわらず隅切りは全て3.0m)



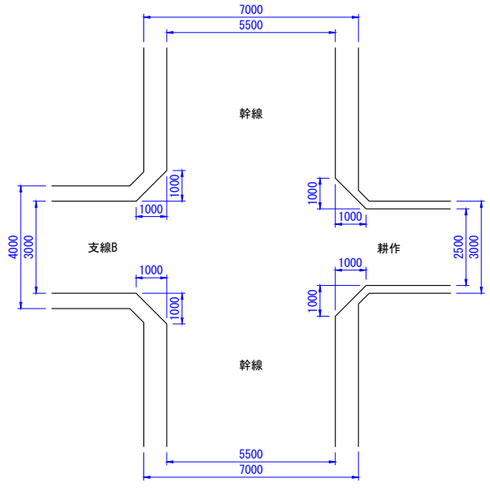
施工例①

幹線道路×幹線道路
幹線道路×支線道路(A)



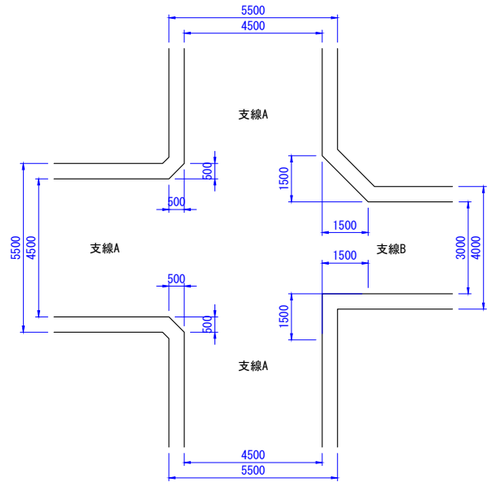
施工例②

幹線道路×支線道路(B)
幹線道路×耕作道路



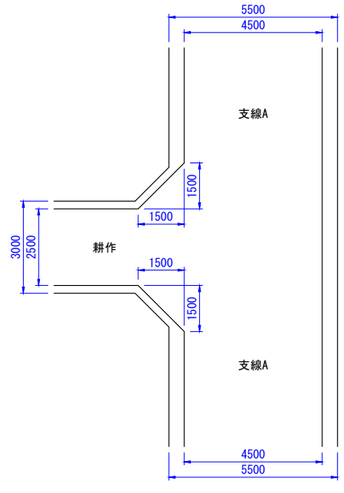
施工例③

支線道路(A)×支線道路(A)
支線道路(A)×支線道路(B)



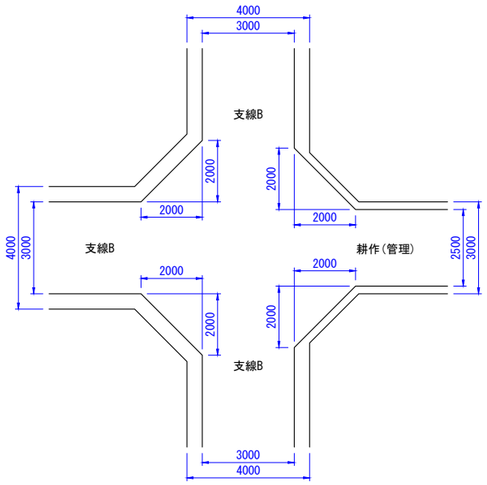
施工例④

支線道路(A)×耕作道路



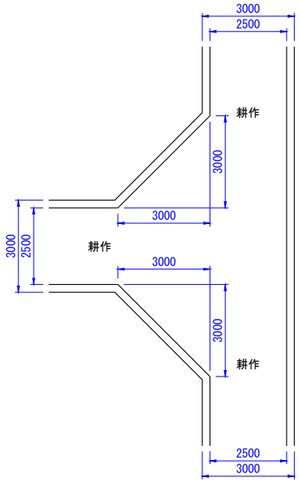
施工例⑤

支線道路(B)×支線道路(B)
支線道路(B)×耕作道路



施工例⑥

耕作道路×耕作道路



【注意事項】
◆市道、府道の隅切については、適用対象外のため監督職員の指示を受けること。
◆原則として、管理用道路は隅切を設けない。
◆車道幅員は路肩を含まない。
◆桂川西工区は幅員にかかわらず、隅切一辺の長さを全て3.0mとする。

図面の名称	図面番号
道路隅切標準図	道路-2

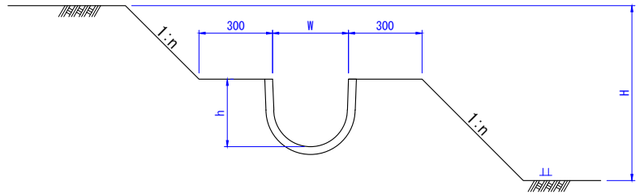
R7.5改定

用水路工標準図(1/4)

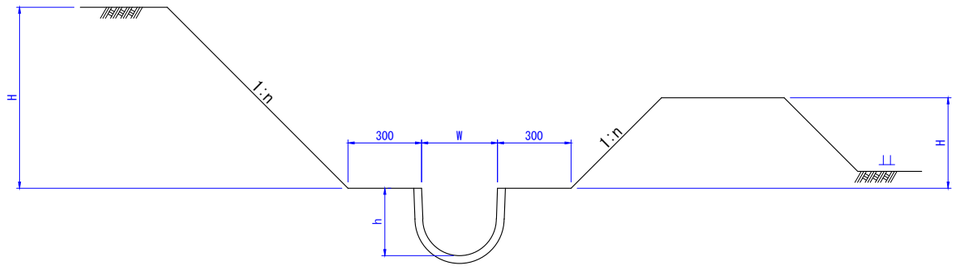
(A3 S=1:25)

【U字フリューム(UF)】

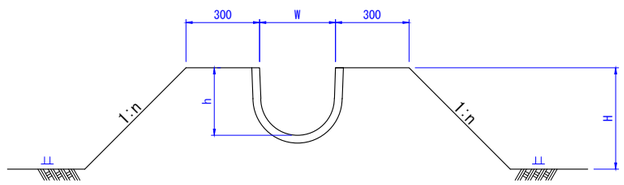
１型



２型

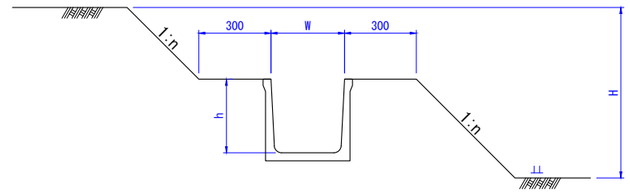


３型

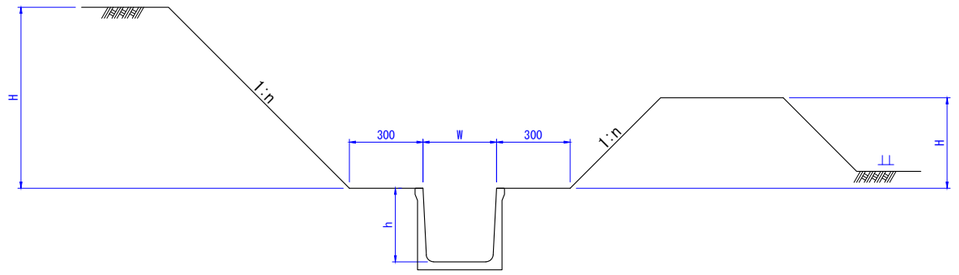


【大型フリューム(OF)】

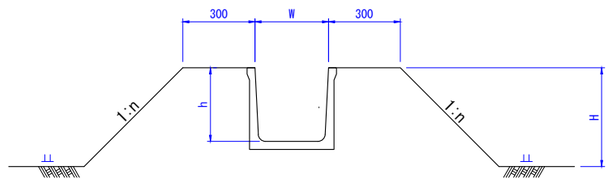
１型



２型



３型



寸法表(参考)　　単位：mm

呼　称	UF200	UF250	UF300	UF350	UF400	UF450	UF500	UF560		OF500×500	OF500×600	OF600×600	OF700×700	
W	210	260	310	360	425	480	530	600		500	500	600	700	
h	200	240	275	315	350	390	425	480		500	600	600	700	

法勾配

H	H≦1m	1m＜H≦2.5m	2.5m＜H
n	1:1.0	1:1.2	1:1.5

【注意事項】
◆目地は、ゴム製品（ダブルパッキン）とする。
◆Ｉ型のｎは用水路天端高ではないため注意。

図 面 の 名 称	図面番号
用水路工標準図 （フリューム）	用水-1

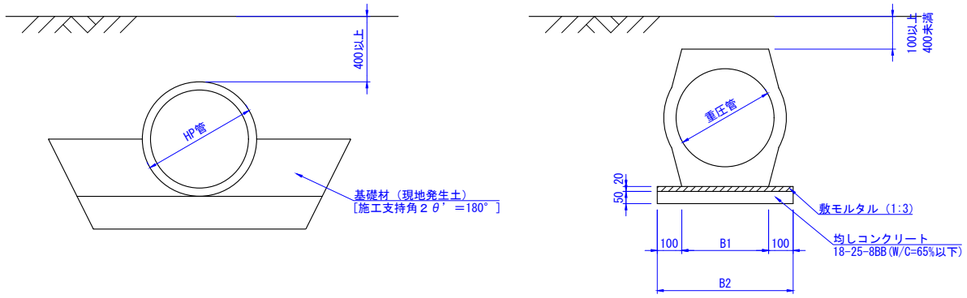
R7.5改定

用水路工標準図(2/4)

(A3 S=1:25)

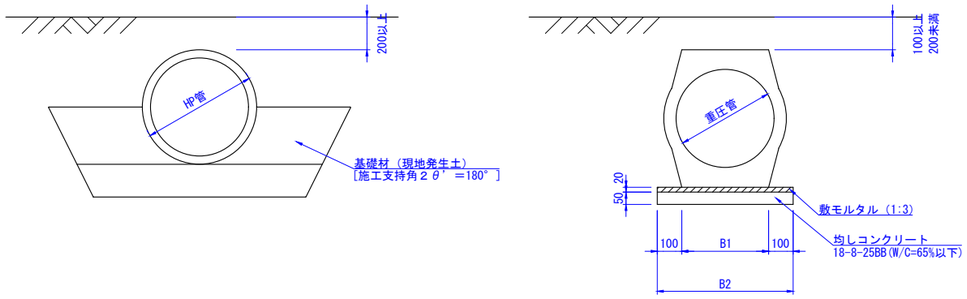
支線道路A以上 横断暗渠

(T-25 荷重)

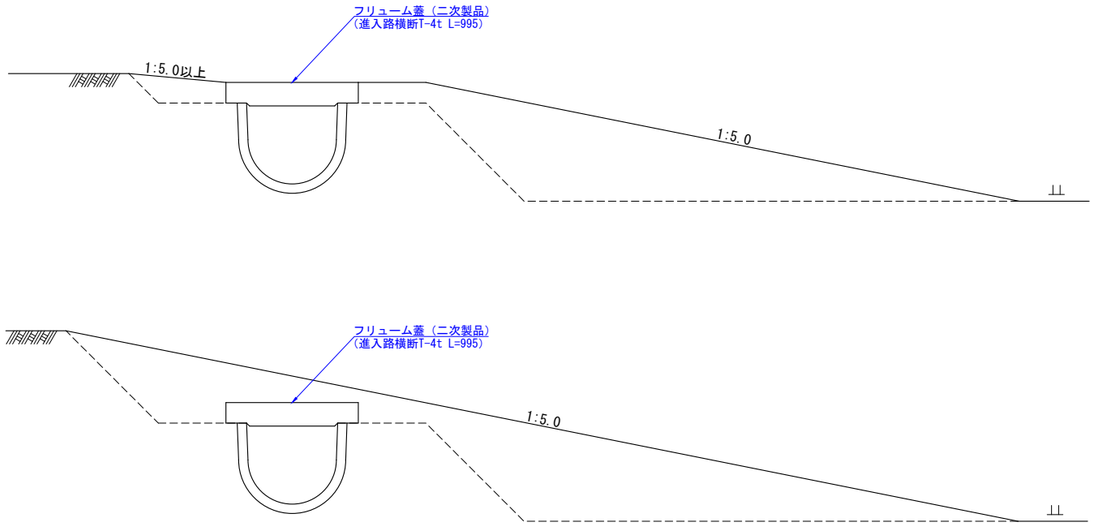


支線道路B、耕作道 横断暗渠

(T-14 荷重)



進入路暗渠(UF)



遠心力鉄筋コンクリート管（HP管）選定表　〔JIS A 5372〕

管　径	支線道路Ａ以上（T-25）		支線道路Ｂ・耕作道路（T-14）	
	ＨＰ１種管	ＨＰ２種管	ＨＰ１種管	ＨＰ２種管
φ300～φ350	土被り70cm以上	土被り40cm以上	土被り30cm以上	土被り20cm以上
φ400～φ600	土被り80cm以上			
φ700～φ1000			土被り40cm以上	

【注意事項】
◆支線道路横断の最小土被りは、10cm以上確保すること。
◆道路高、用水路敷高、田面高の関係から最小土被り10cmが確保出来ない場合は、道路高を調整する事により土被りを確保する。
◆遠心力鉄筋コンクリート管（ＨＰ管）選定表は、支線排水路工および、用排兼用水路工の道路横断選定にも適用する。
◆市道横断部等アスファルト舗装部の路盤内に横断管が入る場合は監督職員と協議すること。

図 面 の 名 称	図面番号
用水路工標準図 （暗渠工）	用水-2

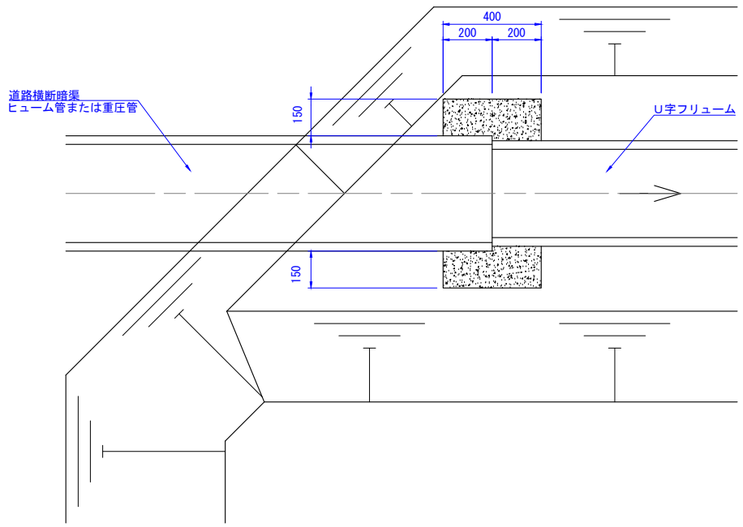
R7.5改定

用水路工標準図(3/4)

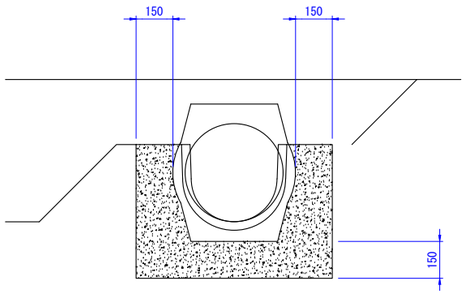
(A3 S=1:25)

取付工

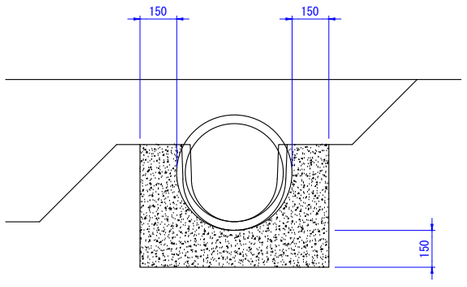
平面図



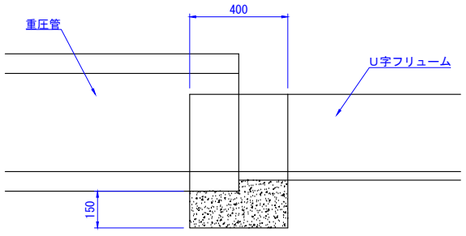
正面図



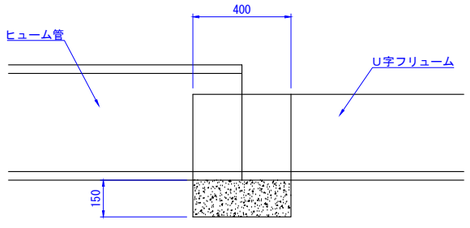
正面図



側 面 図

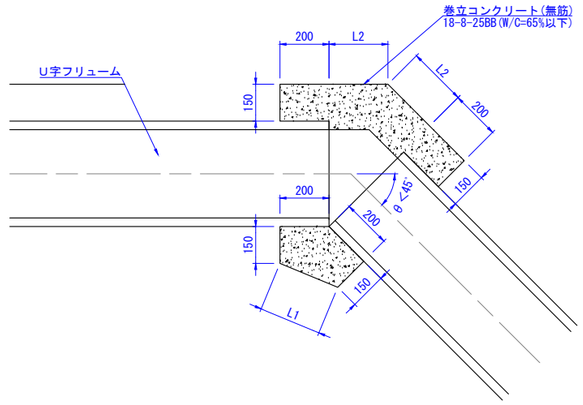


側 面 図

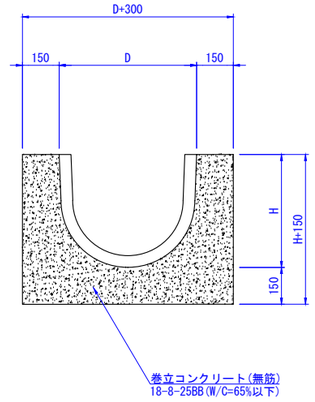


屈曲工

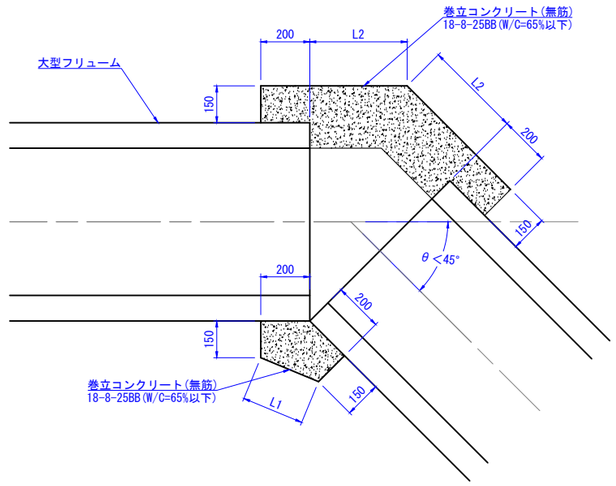
平面図



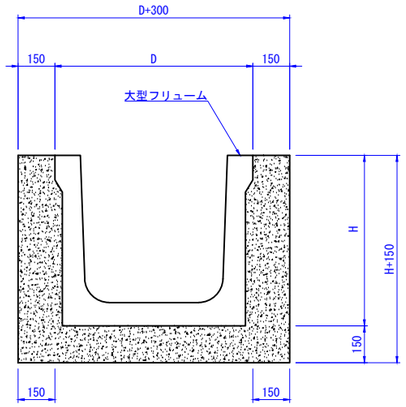
断面図



平面図



断面図



寸法表(参考)　　単位：mm

呼　称	UF200	UF250	UF300	UF350	UF400	UF450	UF500	UF560
D	266	320	374	430	501	570	634	716
H	228	270	307	350	388	435	477	538

【注意事項】
◆支線用水路の合流・分水がある箇所は会所桝（二次製品または現場打）を設置する。
◆道路横断暗渠が急流工となる箇所は静水池（減勢部）を設置する。
◆屈曲角度が45°を超える場合は、監督職員と協議すること。

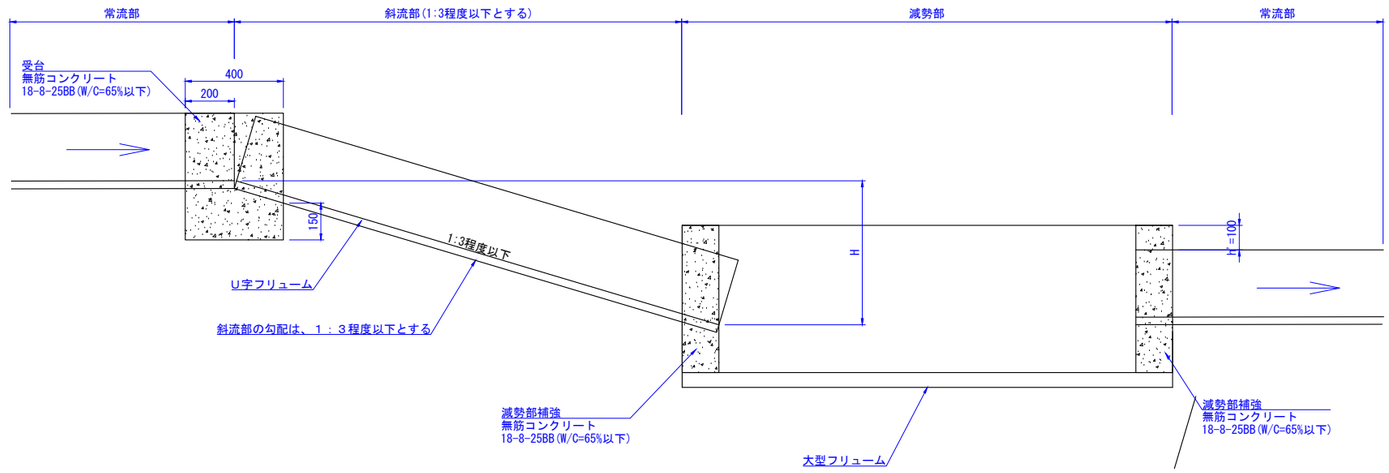
図 面 の 名 称	図面番号
用水路工標準図 （屈曲工・取付工）	用水-3

R7.5改定

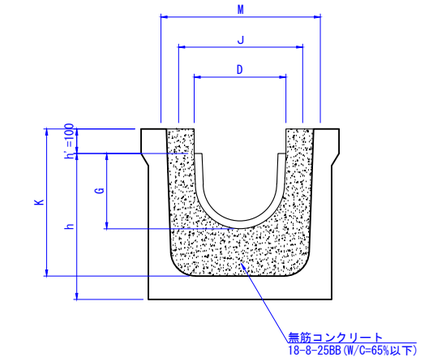
用水路工標準図(4/4)

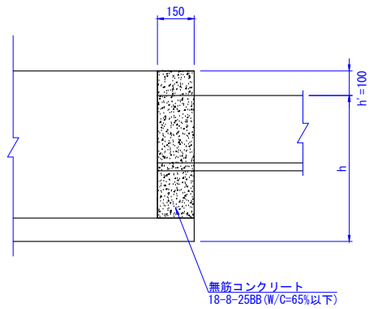
(A3 S=1:25)

縦断図

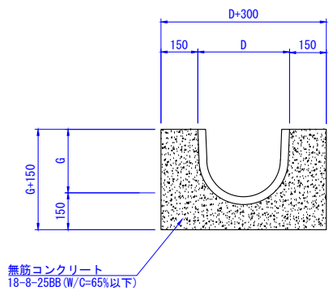


減勢部補強コンクリート





受台



寸法表

区分	落　差	大型フリューム	
	H(m)	J×K(mm)	延長(m)
UF200-2	0.0<H≦3.0	600×600	2.0
UF250-2			
UF300-2			
UF350-2	0.0<H≦2.0	800×800	
UF400-2			
UF450-2		900×900	
UF500-2			
UF560-2		1000×1000	
OF600×600-2			
UF200-4	3.0<H≦5.0	600×600	4.0
UF250-4			
UF300-4			
UF350-4	2.0<H≦5.0	800×800	
UF400-4			
UF450-4		900×900	
UF500-4			
UF560-4		1000×1000	
OF600×600-4			

【注意事項】
◆受台部の平面形状が屈曲となる場合は、屈曲工の平面寸法とする。《図面番号：用水-3》
◆斜流部の勾配は、１：３程度以下とし、U字フリュームの延長で調整する。

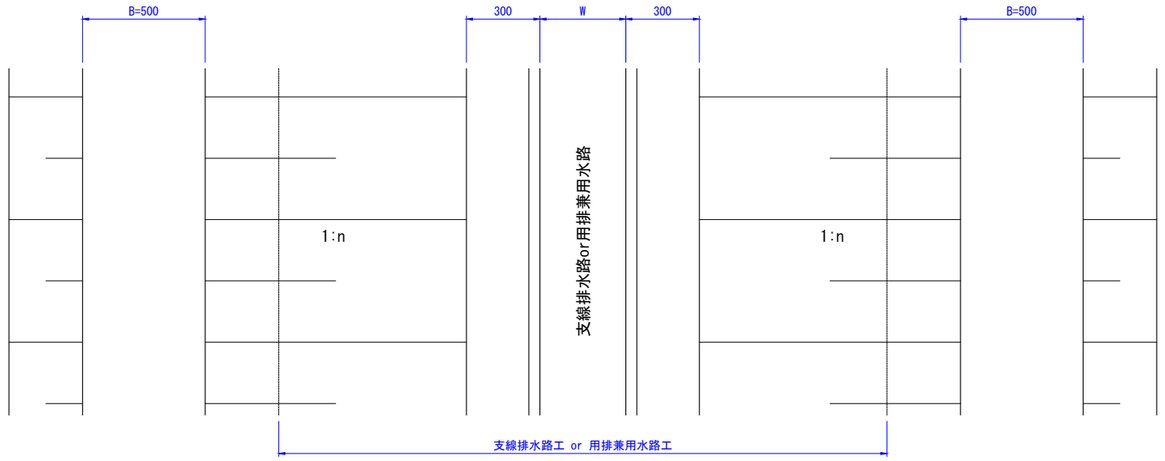
図面の名称	図面番号
用水路工標準図 （急流工）	用水-4

R7.5改定

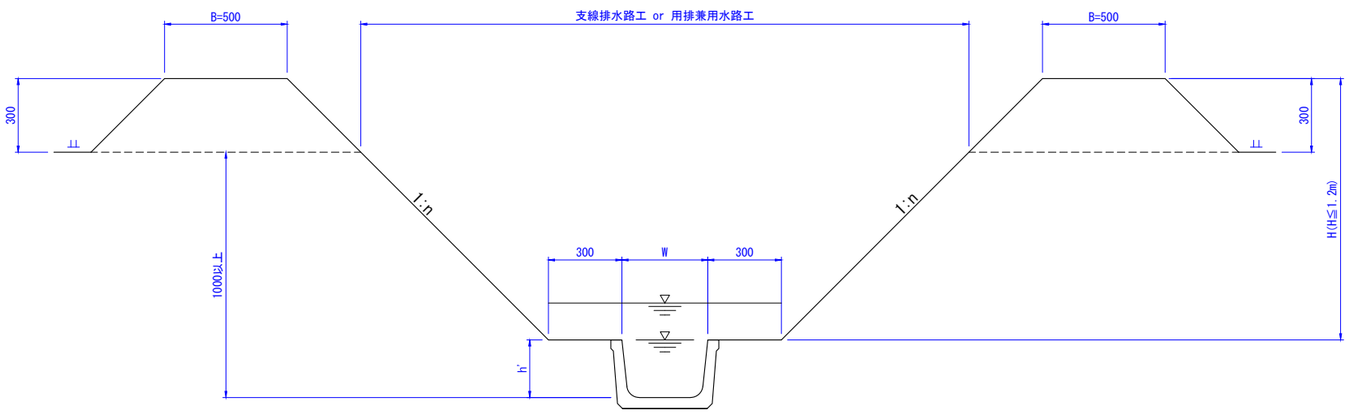
排水路工(ベンチフリューム)標準図(1/3)

【ベンチフリューム(BF)】　(A3 S=1:25)

平面図

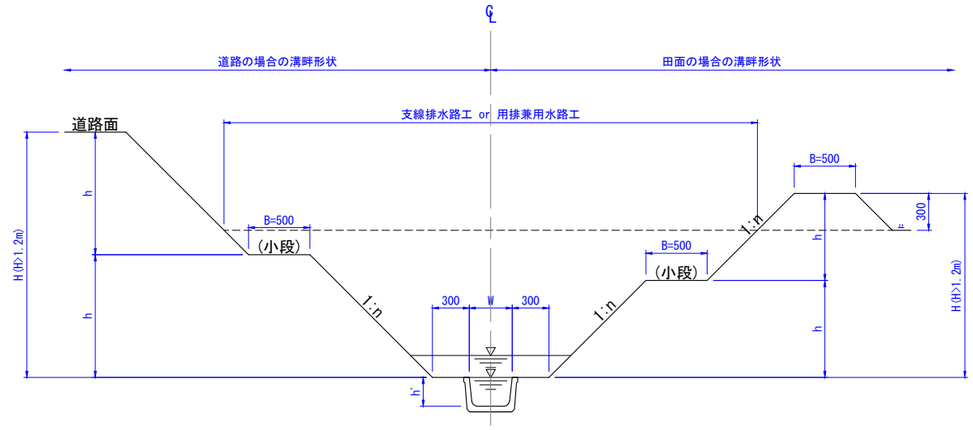


断面図



断面図(小段ありの場合)

(A3 S=1:50)



寸法表(参考)　　単位：mm

呼　称	BF200	BF250	BF300	BF350	BF400	BF450	BF500	BF550	BF600
W	200	250	300	350	400	450	500	550	600
h'	150	175	200	235	260	295	320	355	380

法勾配

H	H≦1m	1m＜H≦2.5m	2.5m＜H
n	1:1.0	1:1.2	1:1.5

【注意事項】
◆H＞1.2mの場合小段を設ける。h＝1/2Hを基本とする。
◆H＞1.2m以降、1.2mを超える毎に小段の段数を増やすこととし、小段設置の高は、各段を均等に割った高さを基本とする。
◆１路線でHが1.2m以内と1.2mを超える部分がある場合の取り扱いは監督職員と協議すること。
◆水路左右岸の天端部が道路の場合のBは道路幅。

図 面 の 名 称	図面番号
排水路工(ＢＦ)標準図 (ベンチフリューム)	排水-1

R7.5改定

排水路工(ベンチフリューム)標準図(2/3)

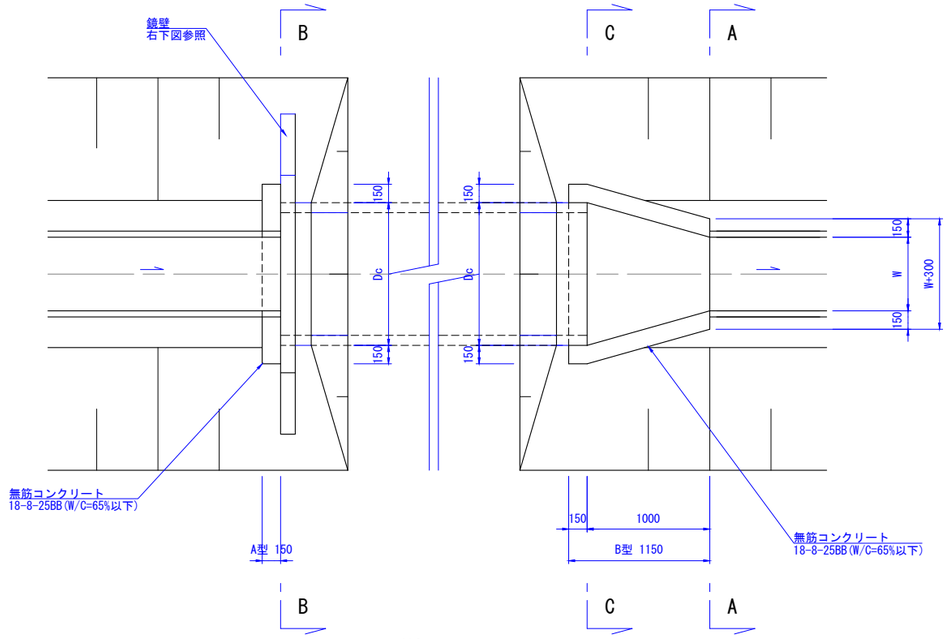
(A3 S=1:50)

取付工

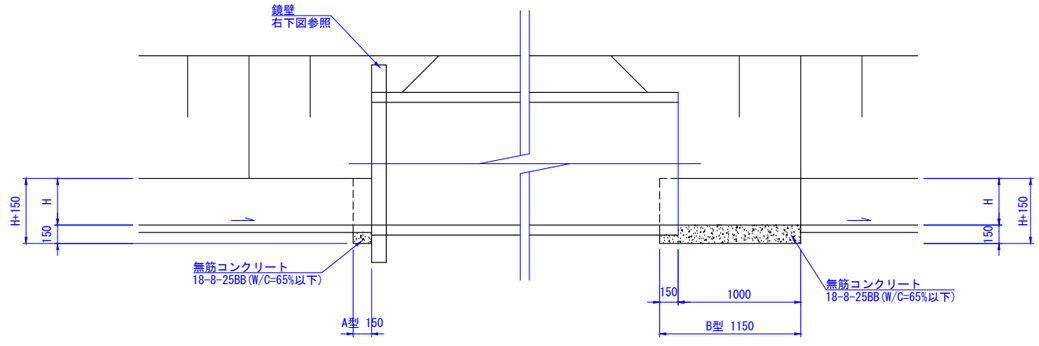
(A3 S=1:50)

平面図

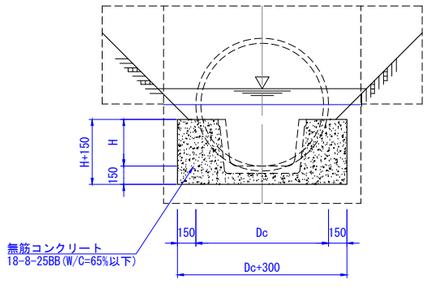
※直線区間に適用する。



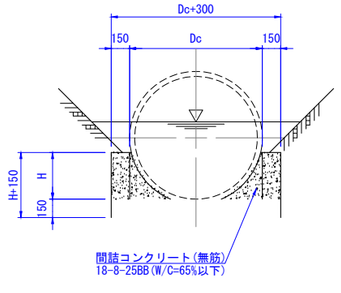
縦断図



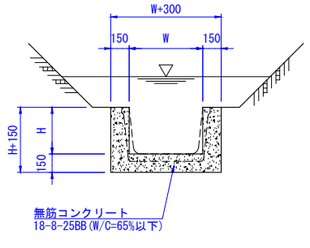
B － B



C － C



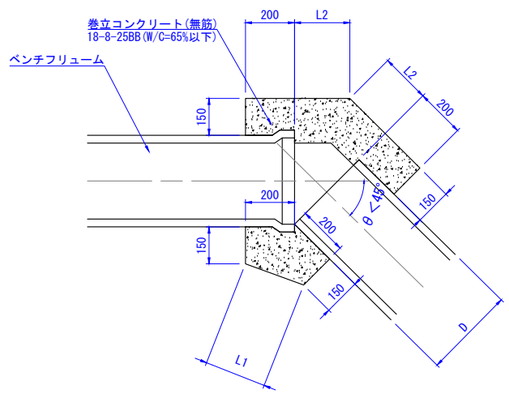
A － A



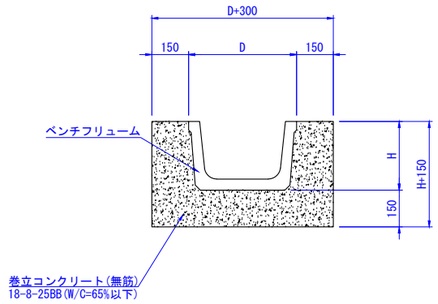
屈曲工

(A3 S=1:25)

平面図



断面図



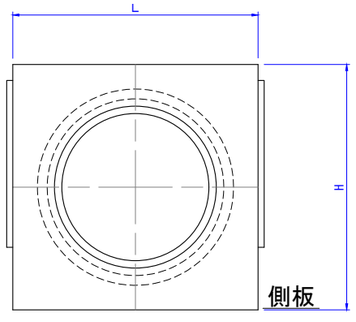
ベンチフリューム寸法表(参考)　　単位：mm

呼　称	BF200	BF250	BF300	BF350	BF400	BF450	BF500	BF550	BF600
D	260	310	360	420	480	530	590	640	690
h	150	175	200	235	260	295	320	355	380

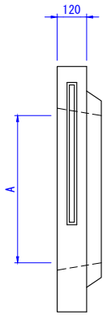
ヒューム鏡壁工

(A3 S=1:25)

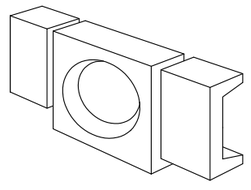
正面図



側面図



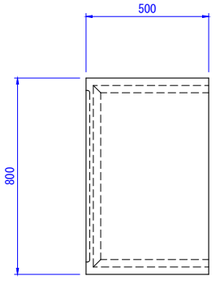
姿図



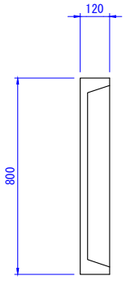
鏡壁寸法表(参考)　　(単位：mm)

名称	寸法		
	A	H	L
300型	380	780	780
350型	435	835	835
400型	490	890	890
450型	545	945	945
500型	600	1000	1000
600型	720	1120	1120
700型	850	1250	1250
800型	970	1370	1370
900型	1090	1490	1490
1000型	1210	1610	1610

正面図



側面図



【注意事項】
◆屈曲角度が45° を超える場合は、監督職員と協議すること。

図 面 の 名 称	図面番号
排水路工(ＢＦ)標準図 (取付工・屈曲工)	排水-2

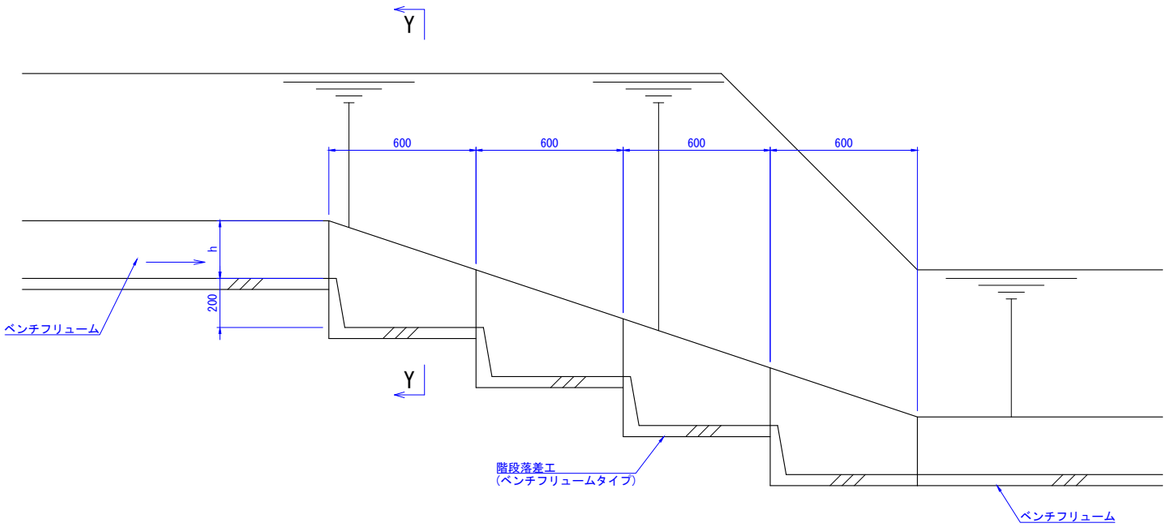
R7.5改定

排水路工(ベンチフリューム)標準図(3/3)

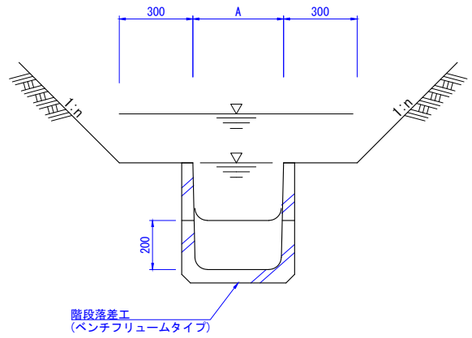
(A3 S=1:25)

階段落差工

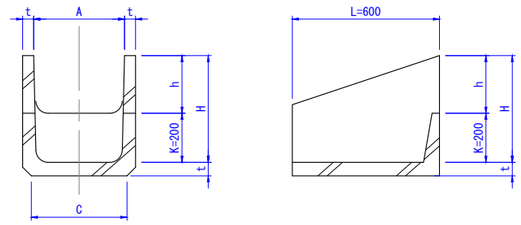
縦断図



Y - Y断面図



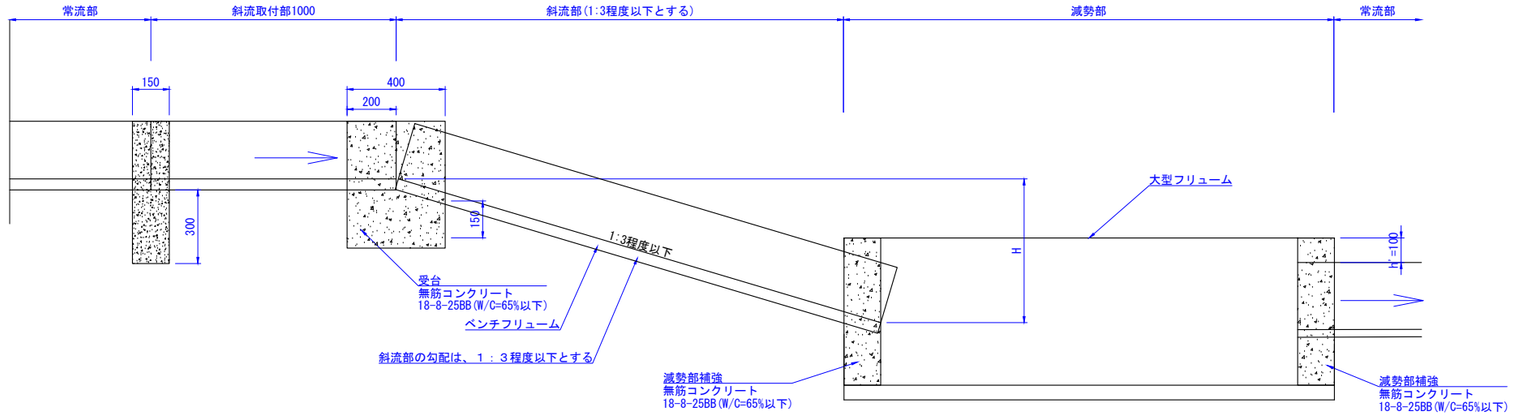
落差工ブロック



階段落差工寸法表　　単位：mm

規格	A	L	H	h	K	C	t
BF200	200	600	350	150	200	205	35
BF250	250		375	175		250	35
BF300	300		400	200		300	40
BF350	350		435	235		345	45
BF400	400		460	260		395	50
BF450	450		495	295		450	50
BF500	500		520	320		490	55
BF550	550		555	355		535	60
BF600	600		580	380		580	60

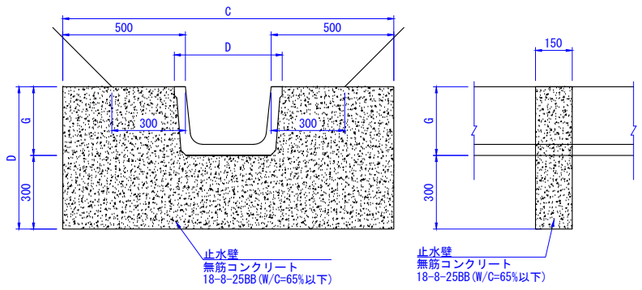
急流工



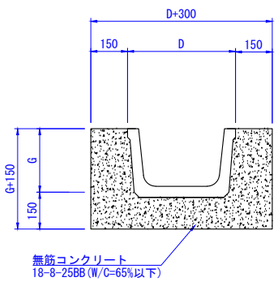
急流工寸法表

区　分	落　差	大型フリューム		寸法(参考)(mm)	
	H(m)	J(mm)×K(mm)	L(mm)	C	D
BF200-2	0.0<H≦3.0	600×600	2.0	1200	485
BF250-2				1250	510
BF300-2				1300	540
BF350-2	0.0<H≦2.0	800×800		1350	580
BF400-2				1400	610
BF450-2		900×900		1450	650
BF500-2				1500	680
BF550-2		1000×1000		1550	720
BF600-2				1600	740
BF200-4	3.0<H≦5.0	600×600	4.0	1200	485
BF250-4				1250	510
BF300-4				1300	540
BF350-4	2.0<H≦5.0	800×800		1350	580
BF400-4				1400	610
BF450-4		900×900		1450	650
BF500-4				1500	680
BF550-4		1000×1000		1550	720
BF600-4				1600	740

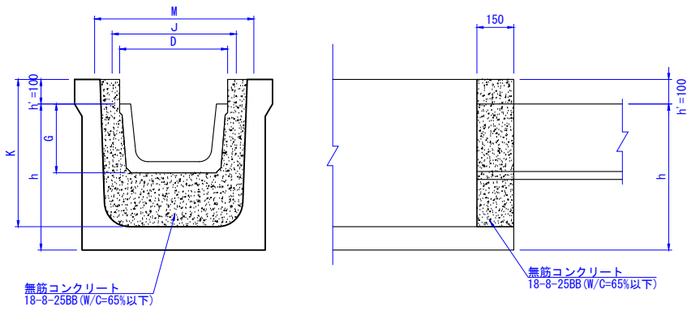
止水壁



受台



減勢部補強コンクリート

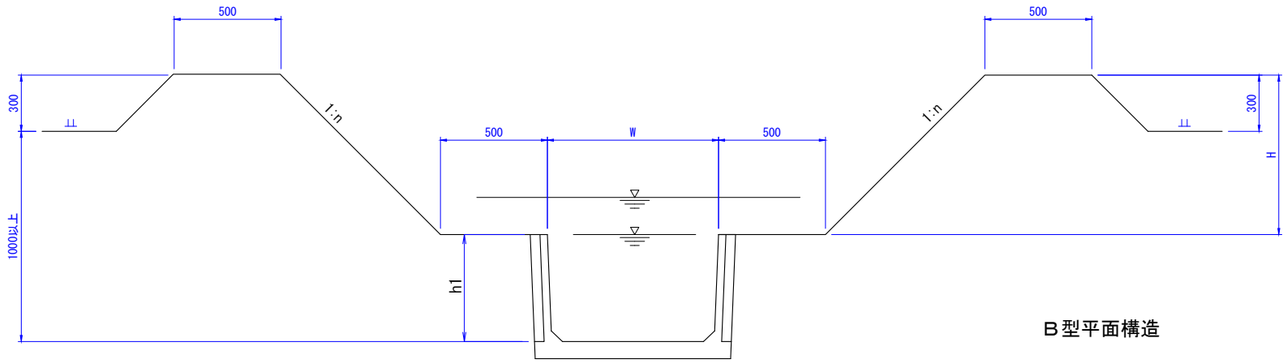


【注意事項】
◆受台部の平面形状が屈曲となる場合は、屈曲工の平面寸法とする。《図面番号：排水-2》
◆斜流部の勾配は、１：３程度以下とし、ベンチフリュームの延長で調整する。

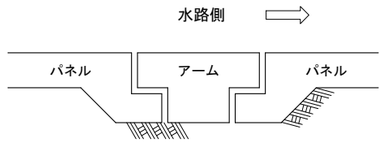
図面の名称	図面番号
排水路工(ＢＦ)標準図 (階段落差工・急流工)	排水-3

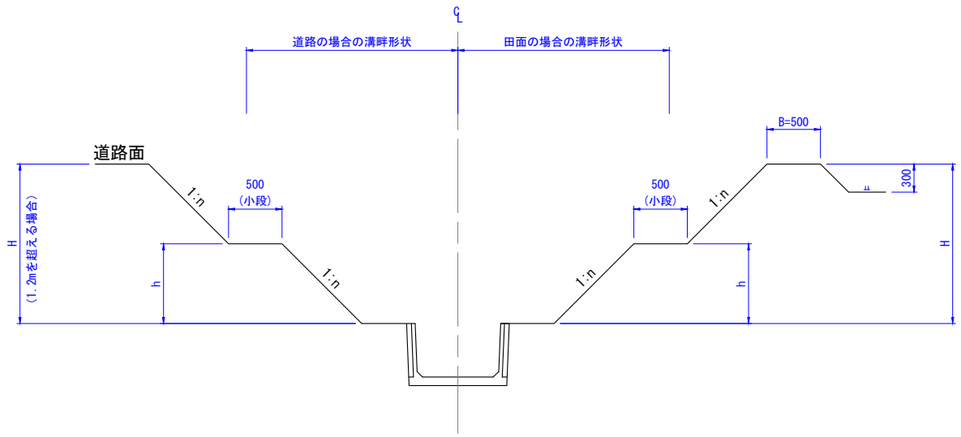
R7.5改定

排水路工(柵渠)標準図(1/3)



B型平面構造





寸法表

h1(mm)	W(mm)
500	500
	600
	800
600	600
	800
	1000
	1200
	1400
	1600
	1800
	2000
	2200
	2500
900	1000
	1200
	1400
	1600
	1800
	2000
	2200
	2500

法勾配

H	H≦1m	1m＜H≦2.5m	2.5m＜H
n	1:1.0	1:1.2	1:1.5

【注意事項】
◆底張コンクリート（18-8-25BB）t=10cmを施工する。
◆最下段は切欠パネルを使用する。
◆Bが管理用道路の場合は、契約図書に示す幅とする。
◆小段の高さはh=1/2Hを基本とする。

図面の名称	図面番号
排水路工(柵渠)標準図 (組立柵渠B型)	排水-4

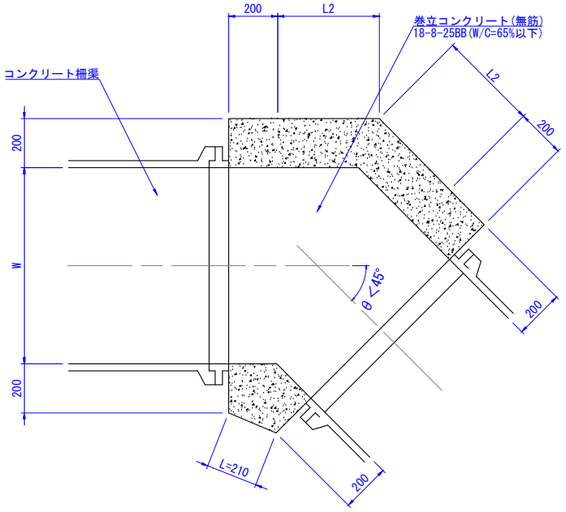
R7.5改定

排水路工(柵渠)標準図(2/3)

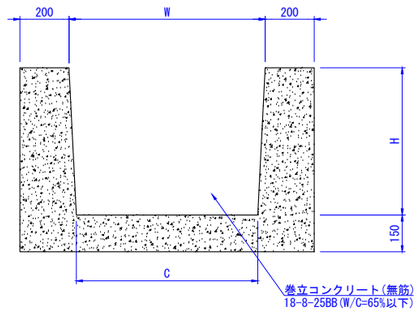
(A3 S=1:25)

屈曲工

平面図



断面図



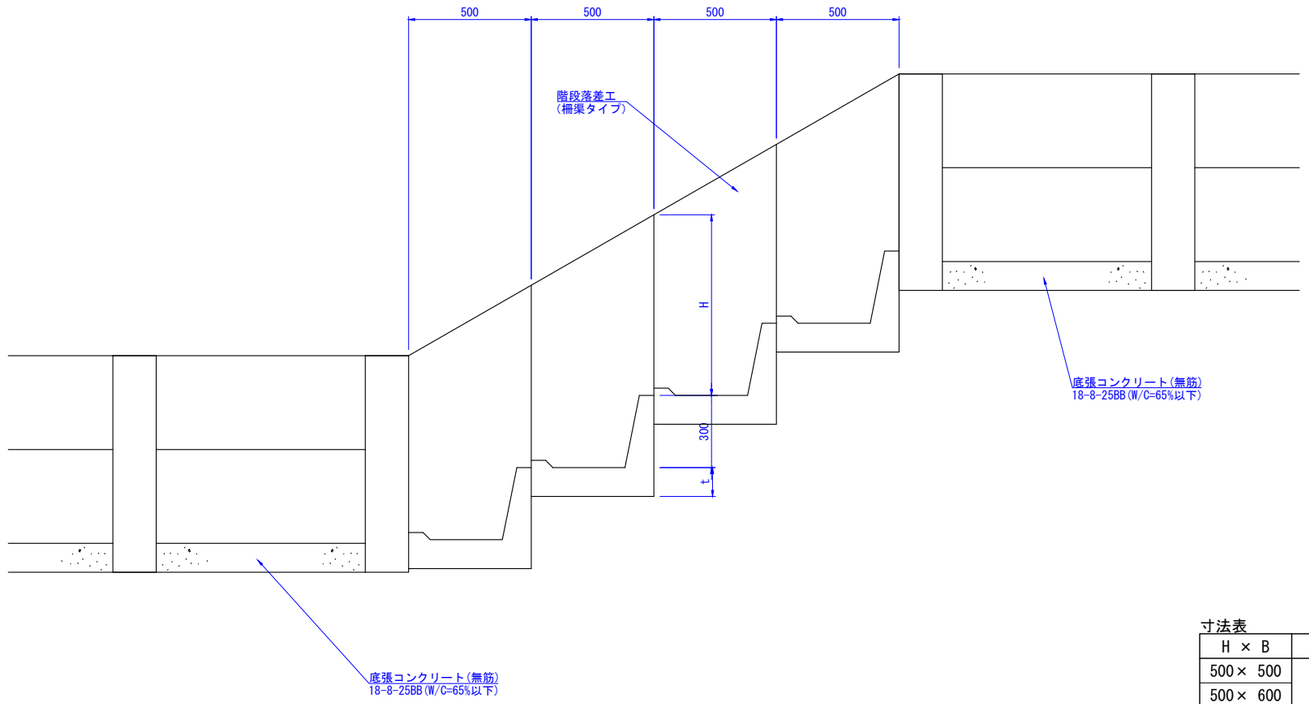
呼称	W(mm)	H(mm)	C(mm)
500×500	500	500	450
500×600	600		550
500×800	800		750

呼称	W(mm)	H(mm)	C(mm)
600× 600	600	600	540
600× 800	800		740
600×1000	1000		940
600×1200	1200		1140
600×1400	1400		1340
600×1600	1600		1540
600×1800	1800		1740
600×2000	2000		1940
600×2200	2200		2140
600×2500	2500		2440

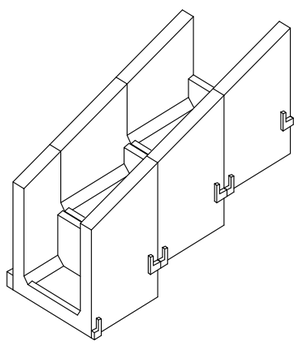
呼称	W(mm)	H(mm)	C(mm)
900×1000	1000	900	910
900×1200	1200		1110
900×1400	1400		1310
900×1600	1600		1510
900×1800	1800		1710
900×2000	2000		1910
900×2200	2200		2110
900×2500	2500		2410

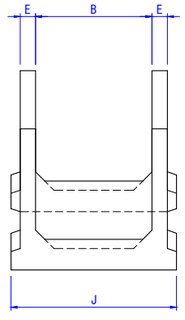
階段落差工

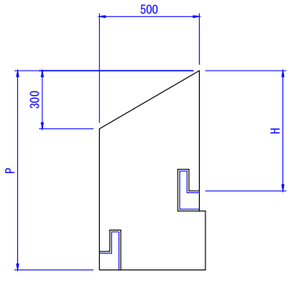
側面図



組立て参考図







寸法表

H × B	t	E	J	P
500× 500	90	60	700	890
500× 600			800	
500× 800			1000	
600× 600	100	70	820	1000
600× 800			1020	
600×1000			1220	
600×1200			1420	
600×1400			1620	
600×1600			1820	
600×1800			2020	
600×2000			2220	
600×2200			2420	
600×2500			2720	
900×1000	100	70	1220	1300
900×1200			1420	
900×1400			1620	
900×1600			1820	
900×1800			2020	
900×2000			2220	
900×2200			2420	
900×2500			2720	

【注意事項】
◆水路の合流・分水がある箇所は会所桝（二次製品または現場打）を設置する。
◆道路横断暗渠が急流工となる箇所は静水池（減勢部）を設置する。
◆屈曲角度が45° を超える場合は、監督職員と協議すること。

図 面 の 名 称	図面番号
排水路工(柵渠)標準図 (屈曲工・階段落差工)	排水-5

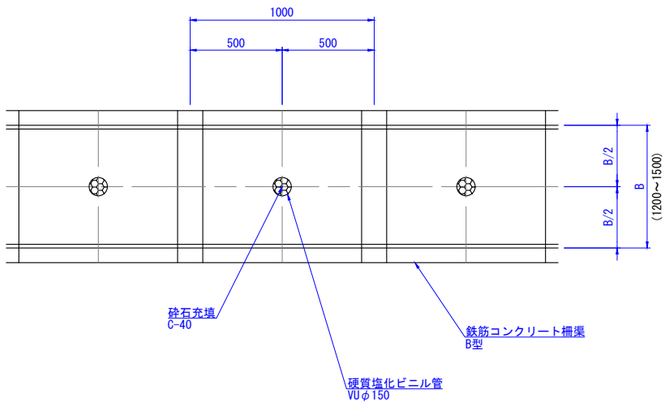
R7.5改定

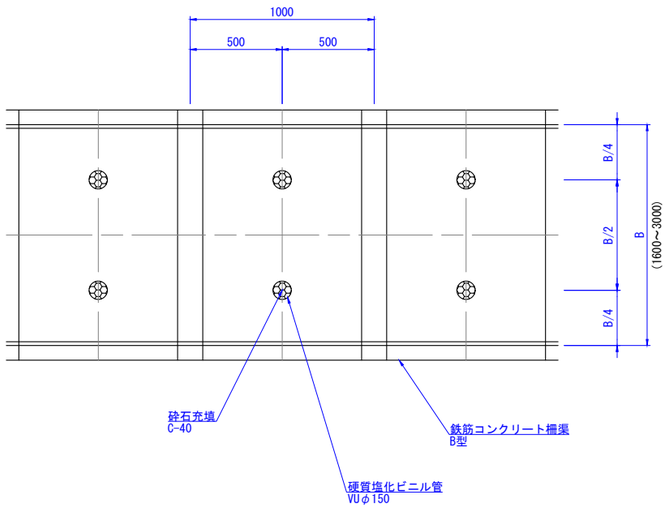
排水路工(柵渠)標準図(3/3)

(A3 S=1:50)

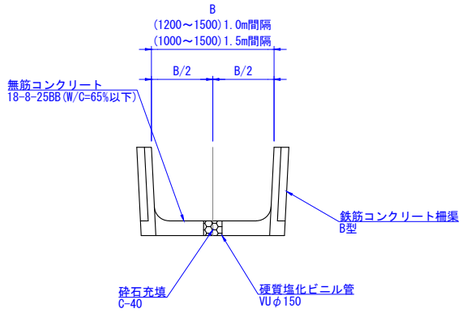
アーム間隔1.0mの場合
(タイプA)

平面図



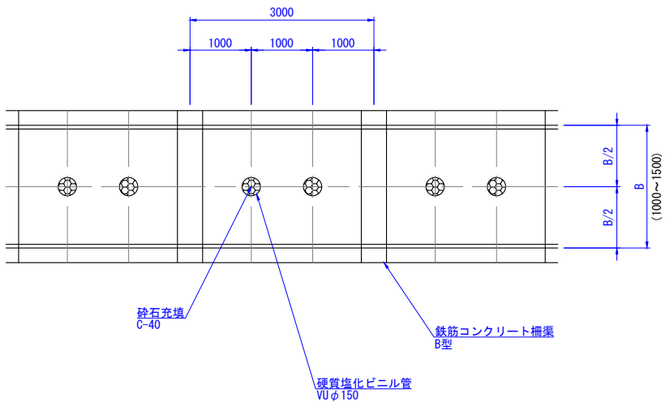


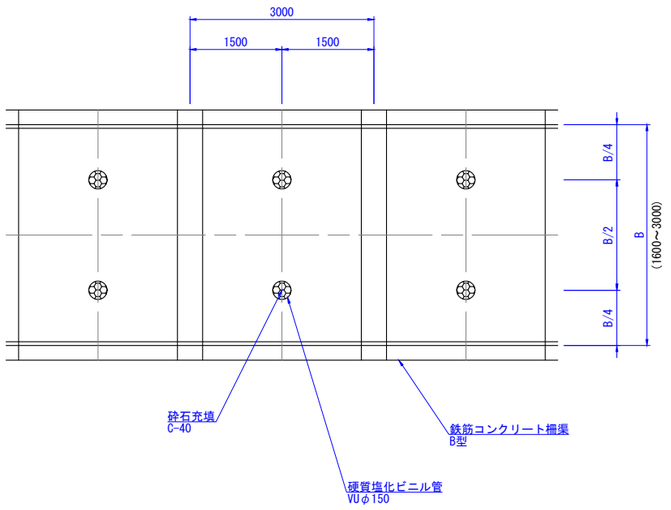
断面図



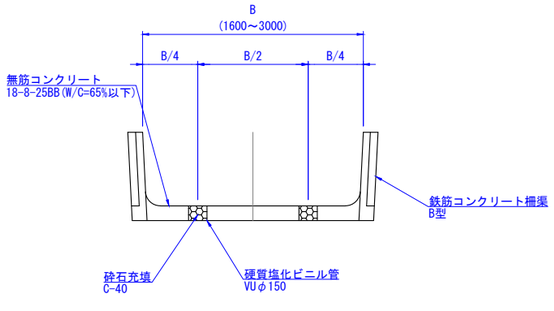
アーム間隔1.5mの場合
(タイプB)

平面図

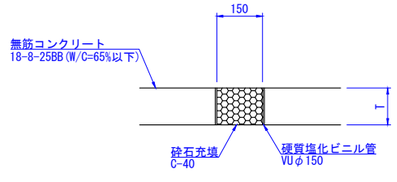




断面図



砕石詰め



アーム間隔	水路高	水路幅	ﾄﾞﾚｰﾝ工箇所数
1.0m	0.60m以上	1.20m～1.50m	1箇所/スパン
		1.60m以上	2箇所/スパン
1.5m		1.00m～1.50m	2箇所/スパン
		1.60m以上	2箇所/スパン

【注意事項】
◆契約図面に図示がない場合はドレーンを設けない。

図面の名称	図面番号
排水路工(柵渠)標準図 (柵渠ドレーンエ)	排水-6

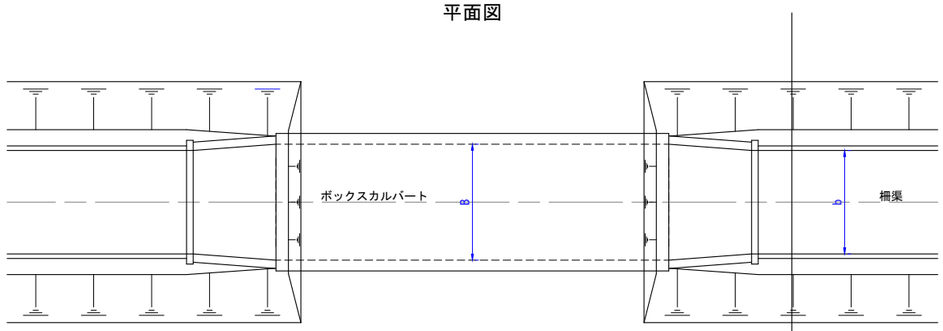
R7.5改定

排水路工(暗渠)標準図(1/2)

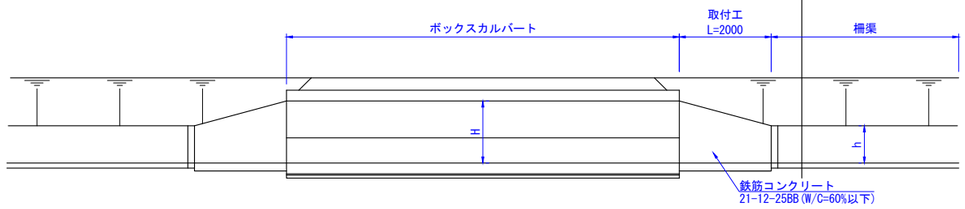
【柵渠取付工（ボックスカルバート）】

ボックスカルバート取付工

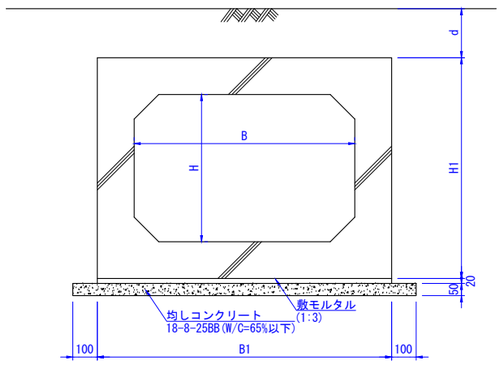
平面図



縦断面図



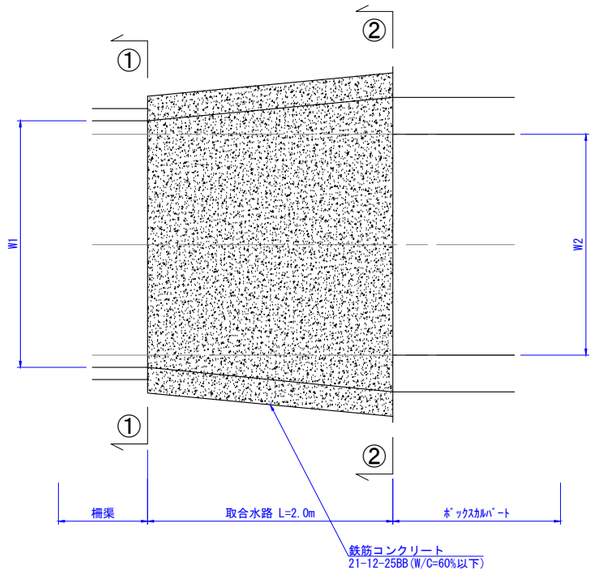
ボックスカルバート標準断面図



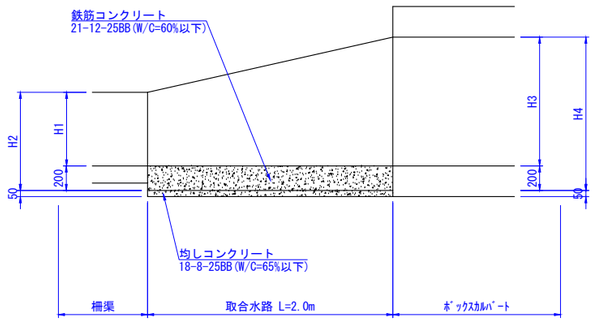
構造図

(A3 S=1:50)

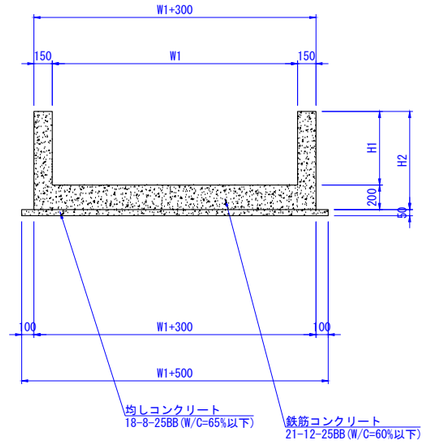
平面図



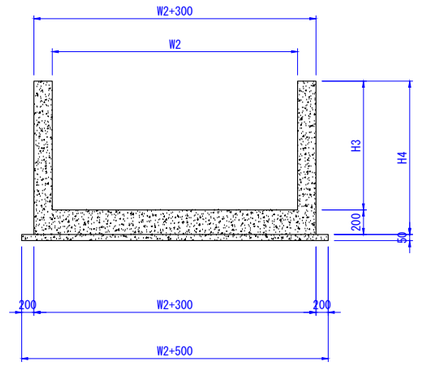
側 面 図



① - ①



② - ②



【注意事項】
◆ボックスカルバート取付工は現場打構造とする。
◆プレキャストボックスカルバートと現場打ボックスカルバートの使い分けは、契約図書に示すとおりとする。

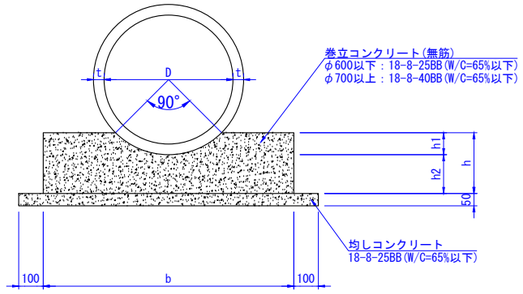
図 面 の 名 称	図面番号
排水路工(暗渠)標準図 (柵渠取付工)	排水-7

R7.5改定

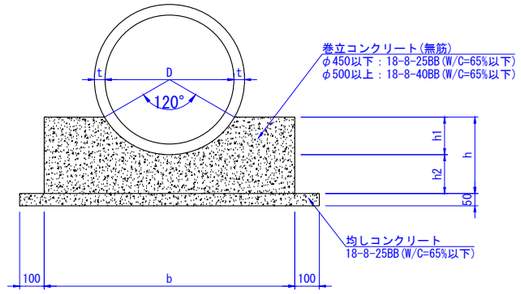
排水路工(暗渠)標準図(2/2)

【ヒューム管】(A3 S=1:25)

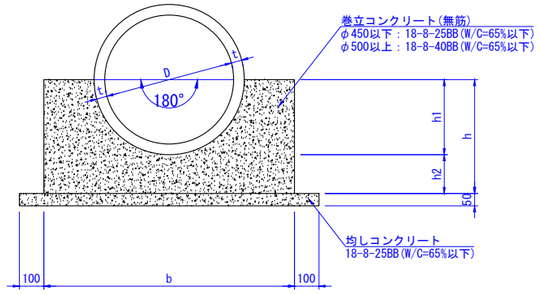
90°固定基礎



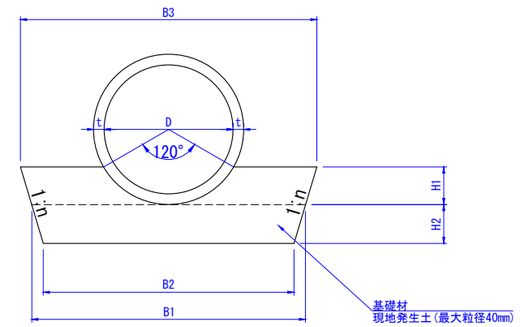
120°固定基礎



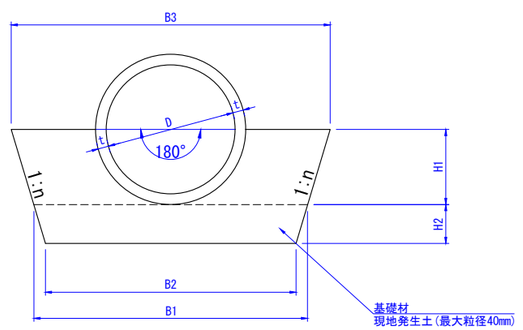
180°固定基礎



120°自由基礎



180°自由基礎



寸法表　　単位：mm

管径(D)	管長	固定基礎（コンクリート）												自由基礎（現地発生土）													
		基礎角度90°				基礎角度120°				基礎角度180°				基礎角度120°							基礎角度180°						
		b	h1	h2	h	b	h1	h2	h	b	h1	h2	h	B1	H1	H2	n=0.5		n=0.3		B1	H1	H2	n=0.5		n=0.3	
																	B2	B3	B2	B3				B2	B3	B2	B3
300	2000	560	60	100	160	560	90	100	190	560	180	100	280	950	90	150	800	1040	860	1004	950	180	150	800	1130	860	1058
350		620	70	100	170	620	110	110	220	620	210	110	320	1000	110		850	1110	910	1066	1000	210		850	1210	910	1126
400	2430	670	70	100	170	670	120	120	240	670	240	120	360	1150	120		900	1170	960	1122	1150	240		900	1290	960	1194
450		730	80	110	190	730	140	140	280	730	270	140	410	1050	140		1000	1290	1060	1234	1050	270		1000	1420	1060	1312
500		840	90	130	220	840	150	160	310	840	300	160	460	1400	150	200	1200	1550	1280	1490	1400	300	200	1200	1700	1280	1580
600		950	110	150	260	950	180	190	370	950	350	190	540	1500	180		1300	1680	1380	1608	1500	350		1300	1850	1380	1710
700		1090	120	180	300	1090	210	220	430	1090	410	220	630	1600	210		1400	1810	1480	1726	1600	410		1400	2010	1480	1846
800		1230	140	200	340	1230	240	250	490	1230	370	250	620	1750	240		1550	1990	1630	1894	1750	470		1550	2220	1630	2032
900		1380	160	220	380	1380	270	280	550	1380	530	280	810	1850	270		1650	2120	1730	2012	1850	530		1650	2380	1730	2168
1000		1520	180	250	430	1520	300	310	610	1520	590	310	900	1950	300	300	1650	2250	1770	2130	1950	590	300	1650	2540	1770	2304
1100		1660	190	270	460	1660	320	240	560	1660	640	340	980	2100	320		1800	2420	1920	2292	2100	640		1800	2740	1920	2484
1200		1800	210	290	500	1800	350	260	610	1800	700	360	1060	2400	350		2100	2750	2100	2220	2400	700		2100	3100	2220	2820

【注意事項】
◆選定表は、図面「用水-3」を参照
◆自由基礎の基礎材は最大粒径40mm以下の現地発生土を用いるものとし、埋戻土が不適な場合は監督職員と協議すること。

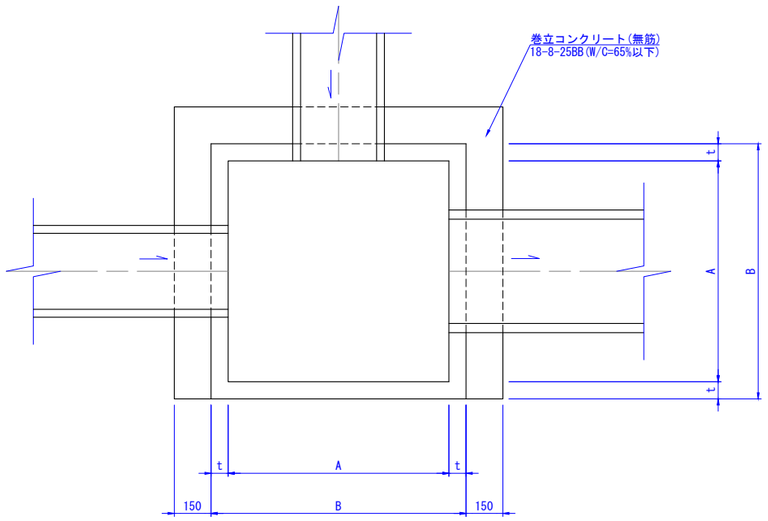
図面の名称	図面番号
排水路工(暗渠)標準図 (ヒューム管)	排水-8

R7.5改定

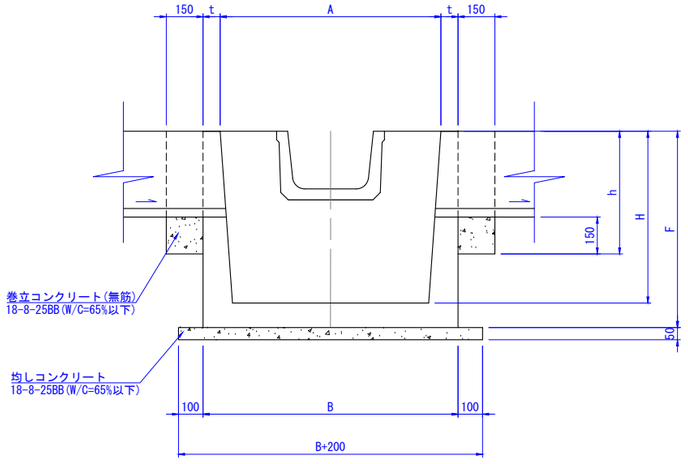
二次製品桝標準図

(A3 S=1:25)

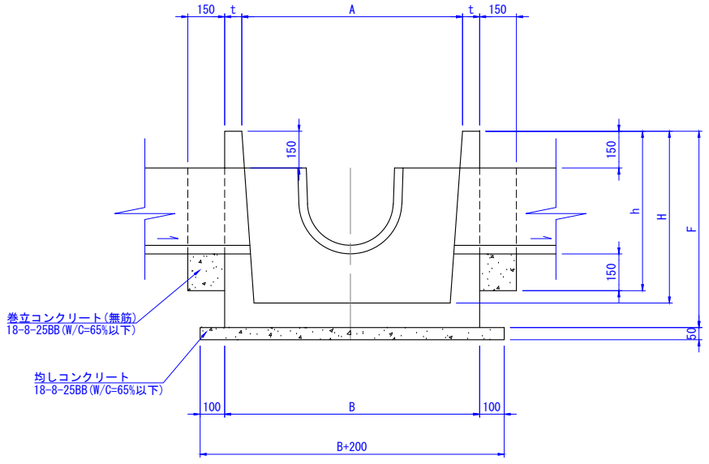
平面図



断面図(排水路･用排兼用水路の場合)



断面図(用水路の場合)



二次製品桝寸法表　　単位：mm

型式	適用範囲	寸法 A	F	T	B	H
600型	UF200～300	600	620	60	720	550
	BF250～300					
	HPφ150～300					
	重圧管φ150～250					
900型	UF350～450	900	800	70	1040	700
	BF350～450					
	HPφ350～450					
	重圧管φ300～450					
1050型	UF500・560	1050	950	80	1210	820
	OF600×600まで					
	BF500～600					
	HPφ500～600					
	重圧管φ450～600					

【注意事項】
◆水路が斜めに取り付く場合等で、桝開口部におさまらない場合は、監督職員と協議すること。

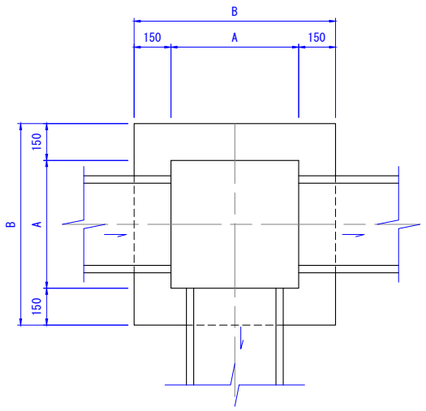
図面の名称	図面番号
二次製品桝標準図	桝-1

R7.5改定

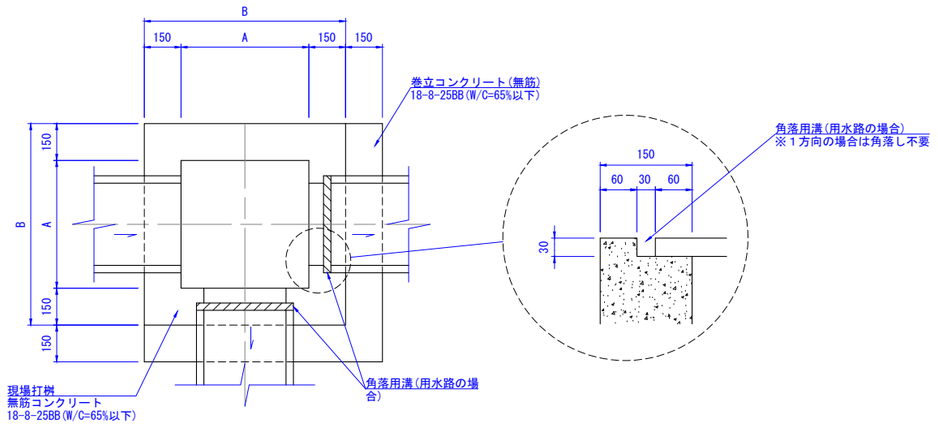
現場打桝標準図(1/2)

(A3 S=1:25)

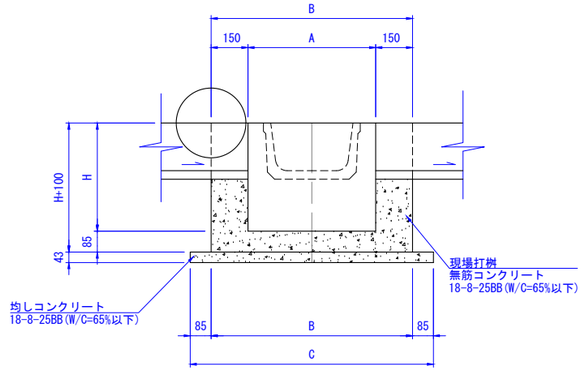
平面図(排水路･用排兼用水路の場合)



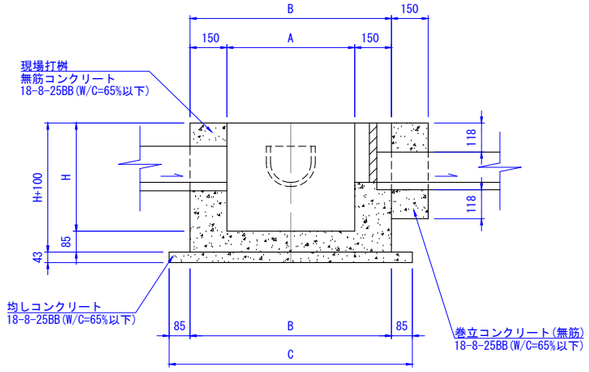
平面図(用水路の場合)



断面図(排水路･用排兼用水路の場合)



断面図(用水路の場合)



寸法表　　単位：mm

型式	適用範囲	寸法 A	寸法 B	寸法 C	寸法 H
600型	UF200～300	600	900	1100	550
	BF250～300				
	HPφ150～300				
	重圧管φ150～250				
900型	UF350～450	900	1200	1400	700
	BF350～450				
	HPφ350～450				
	重圧管φ300～450				
1050型	UF500・560	1000	1300	1500	800
	0F600×600まで				
	BF500～600				
	HPφ500～600				
	重圧管φ450～600				

【注意事項】
◆水路が斜めに取り付く場合等で、桝開口部におさまらない場合は、監督職員と協議すること。

図面の名称	図面番号
現場打桝標準図(1/2)	桝-2

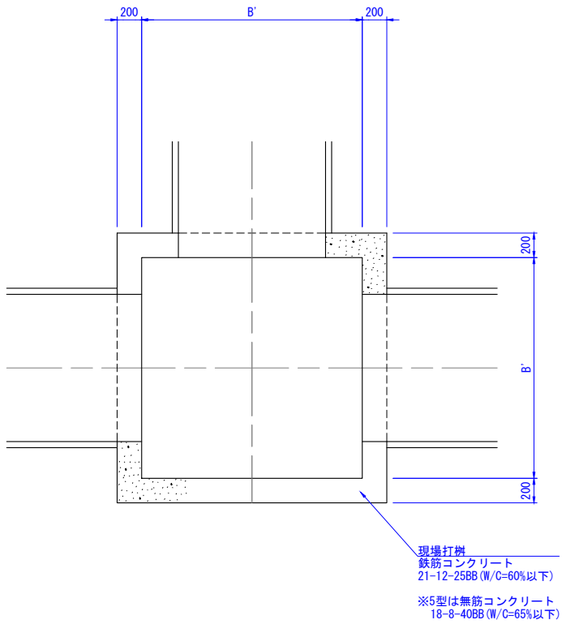
R7.5改定

現場打桝標準図(2/2)

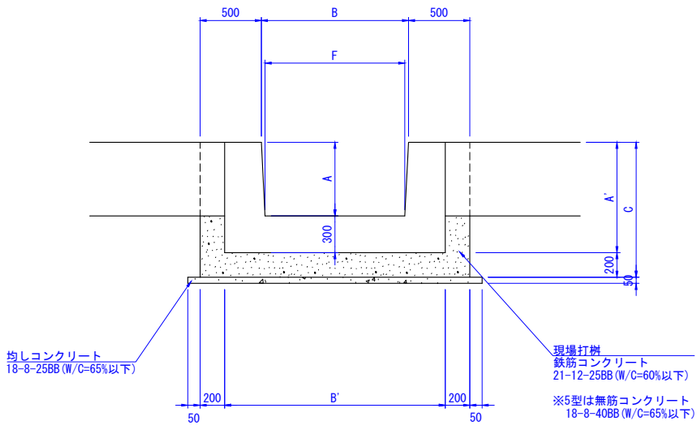
(A3 S=1:50)

構造図

平面図



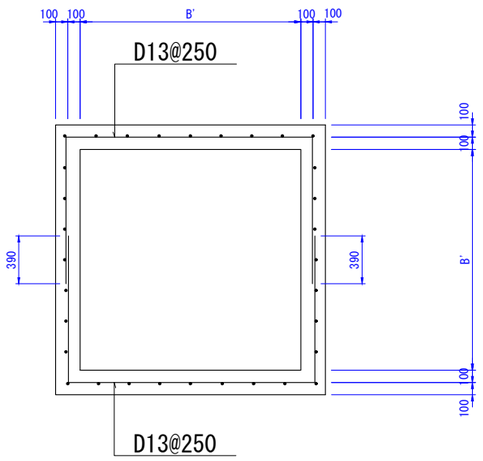
断面図



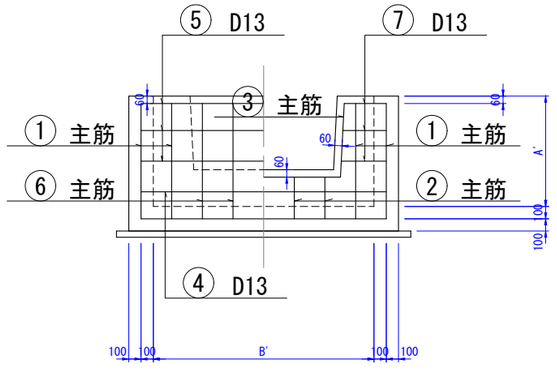
配筋図

※鉄筋は全て250ピッチ

平面図



断面図



型式	寸法表 A	B	A'	B'	C	F (mm)	鉄筋径 ①	②	③	④	⑤ (mm)
5－5型	500	500	800	1100	1000	450	D13	D13	D13	D13	D13
－6型		600		1200		550					
－8型		800		1400		750					
6－6型	600	600	900	1200	1100	540					
－8型		800		1400		740					
－10型		1000		1600		940					
－12型		1200		1800		1140					
－14型		1400		2000		1340					
－16型		1600		2200		1540					
－18型		1800		2400		1740					
－20型		2000		2600		1940					
－22型		2200		2800		2140					
9－10型	900	1000	1200	1600	1400	910	D16	D16	D16		
－12型		1200		1800		1110					
－14型		1400		2000		1310					
－16型		1600		2200		1510					
－18型		1800		2400		1710					
－20型		2000		2600		1910					
－22型		2200		2800		2110					
－25型		2500		3100		2410					
－30型		3000		3600		2910					
－35型		3500		4100		3410					
－40型		4000		4600		3910					
10－14型	1000	1400	1300	2000	1500	1400					
－20型		2000		2600		2000					
－24型		2400		3000		2400					
12－10型	1200	1000	1500	1600	1700	880	D19	D19	D19		
－12型		1200		1800		1080					
－14型		1400		2000		1280					
－16型		1600		2200		1480					
－18型		1800		2400		1680					
－20型		2000		2600		1880					
－22型		2200		2800		2080					
－25型		2500		3100		2380					
－30型		3000		3600		2880					
－35型		3500		4100		3380					
－40型		4000		4600		3880					

図面の名称	図面番号
現場打桝標準図(2/2)	桝-3

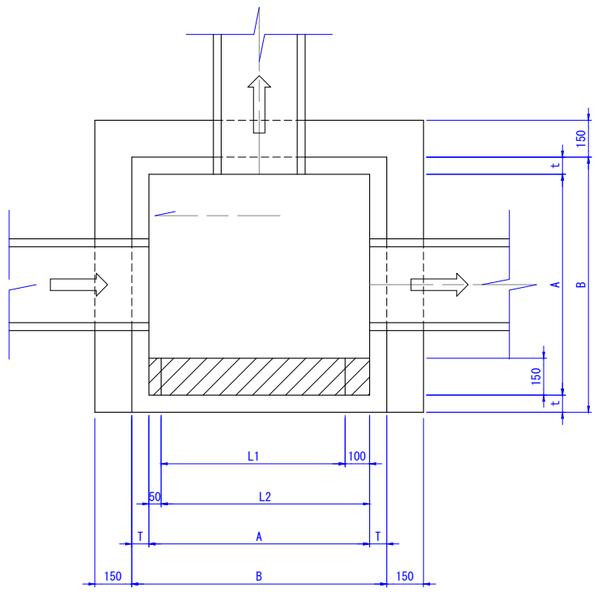
R7.5改定

スロープ付桝標準図

(A3 S=1:25)

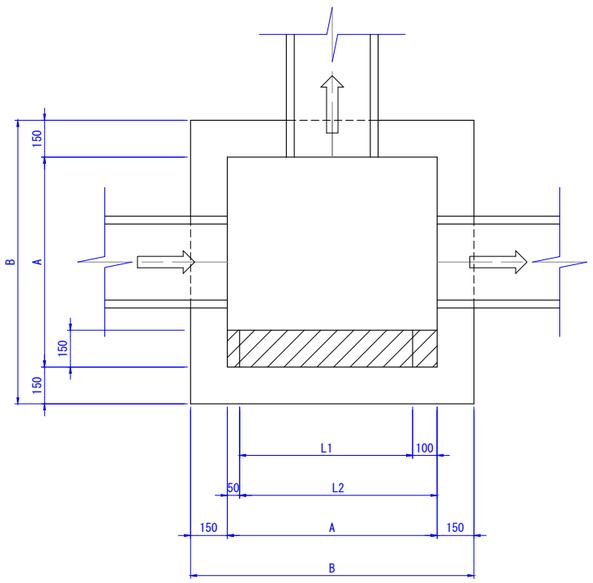
二次製品桝

平面図

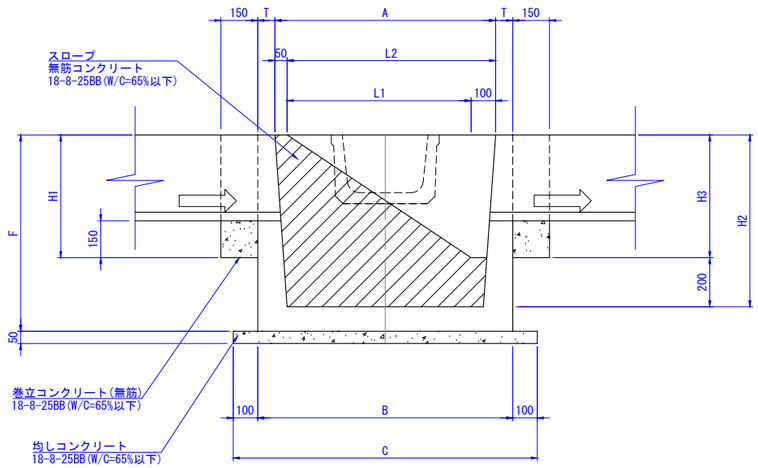


現場打桝

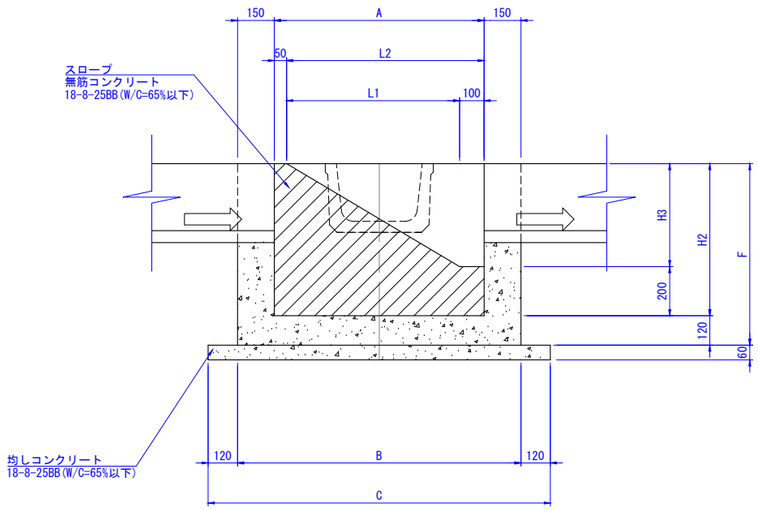
平面図



断面図



断面図



寸法表

単位： mm

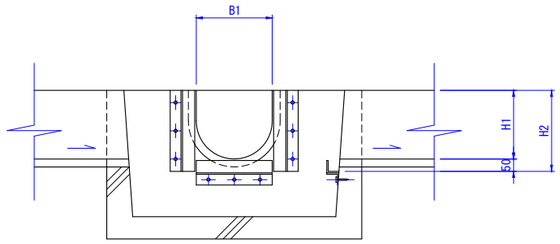
型式	寸法								
	A	B	C	F	H2	H3	L1	L2	T
二次製品 900型	900	1040	1240	800	700	500	750	850	70
二次製品 1050型	1050	1210	1410	950	820	620	900	1000	80
現場打 1050型	1000	1300	1500	900	800	600	850	950	—

図面の名称	図面番号
スロープ工標準図	桝-4

R7.5改定

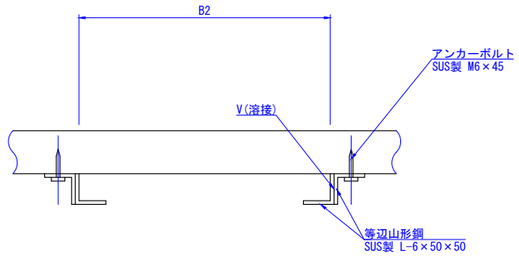
角落し標準図

断面図

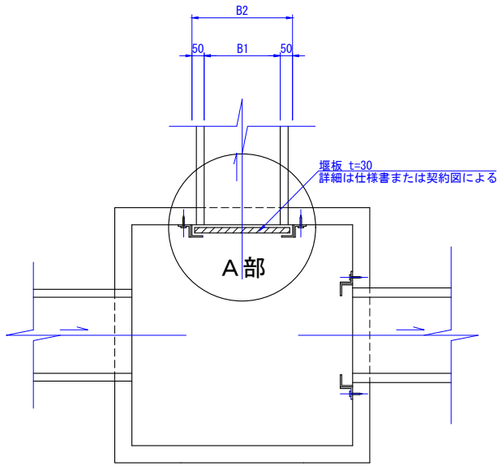


Ａ部詳細図

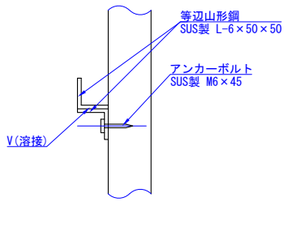
平面図



平面図



断面図



寸法表　　単位：mm

呼　称	B1	B2	H1	H2
UF200	210	310	200	250
UF250	260	360	240	290
UF300	310	410	275	325
UF350	360	460	315	365
UF400	425	525	350	410
UF450	480	580	390	440
UF500	530	630	425	475
UF560	600	700	480	530

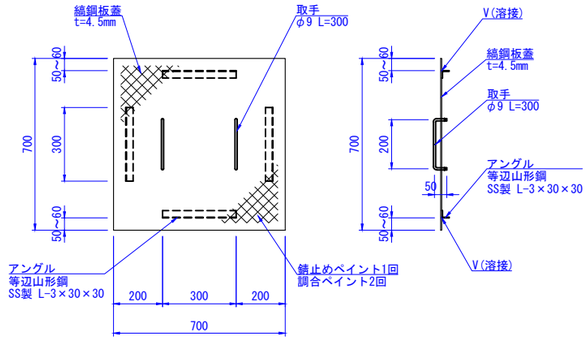
図 面 の 名 称	図面番号
角落し標準図	桝-5

R7.5改定

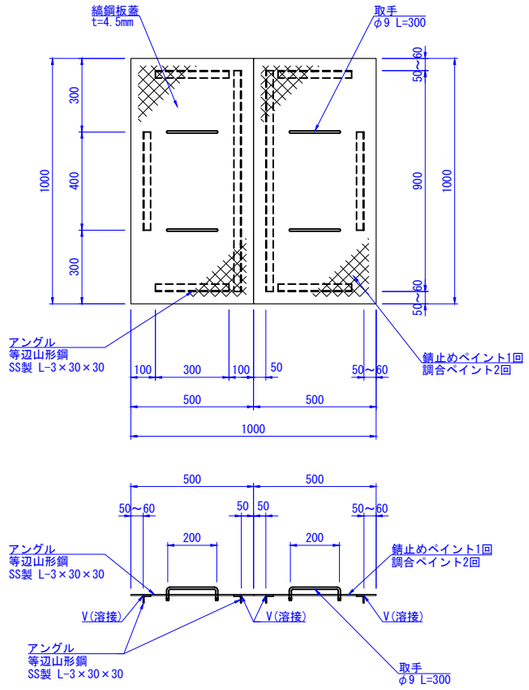
桝用蓋(縞鋼板)標準図

(A3 S=1:25)

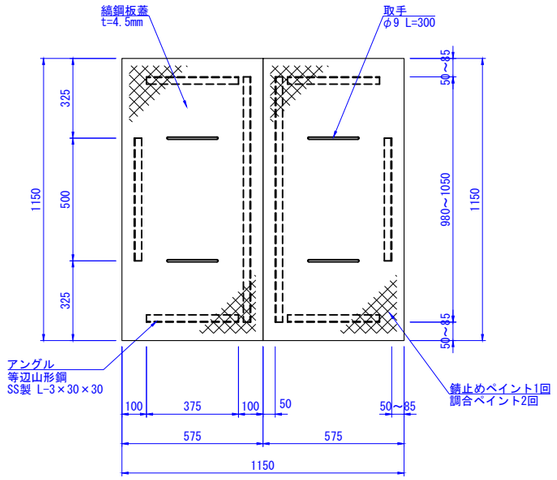
600型



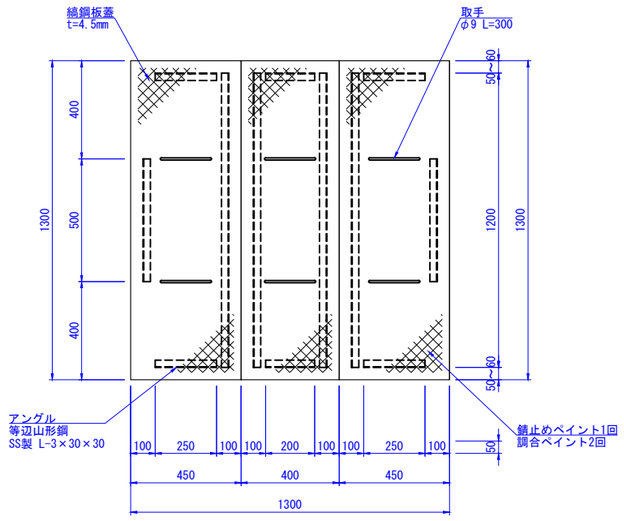
900型
(2枚割り)



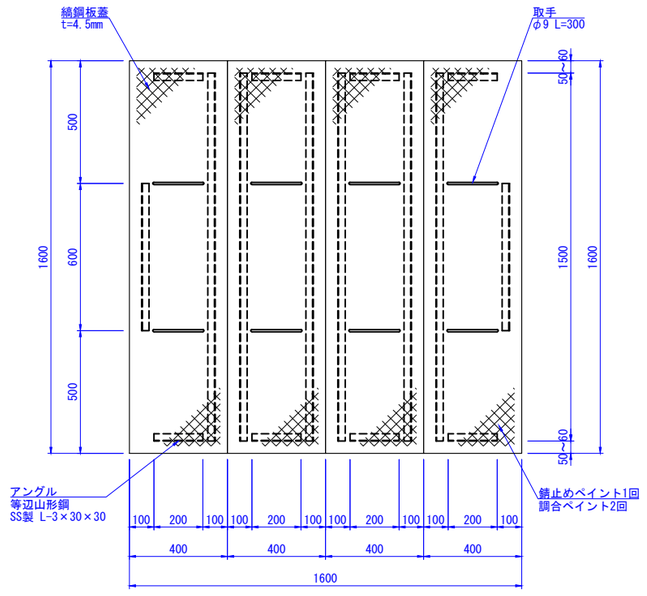
1050型
(2枚割り)



1200型
(3枚割り)



1500型
(4枚割り)



【注意事項】
◆錆止めペイント１回塗り、調合ペイント２回塗りとする。
◆端部からアングルまでの離隔は、設置する桝に収まる寸法で調整するものとする。
◆補剛材（アングル）は、構造計算上必要な位置に配置しているため、省略しないこと。

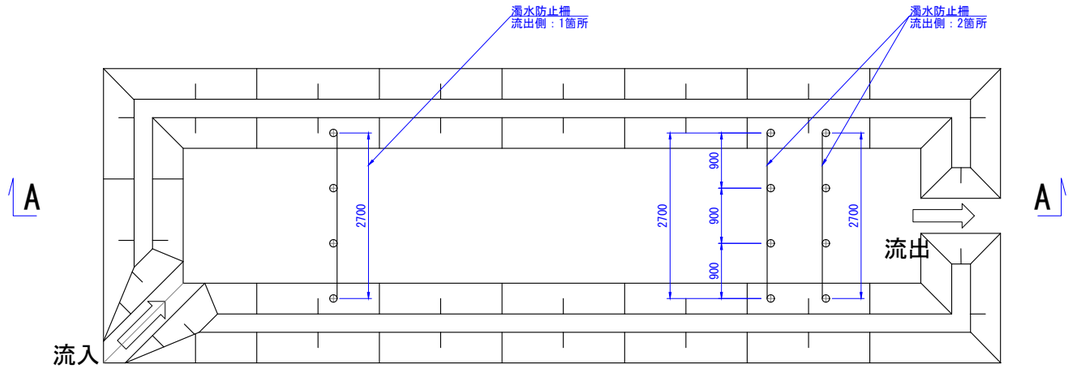
図 面 の 名 称	図面番号
桝用蓋(縞鋼板)標準図	桝-6

R7.5改定

濁水処理工標準図

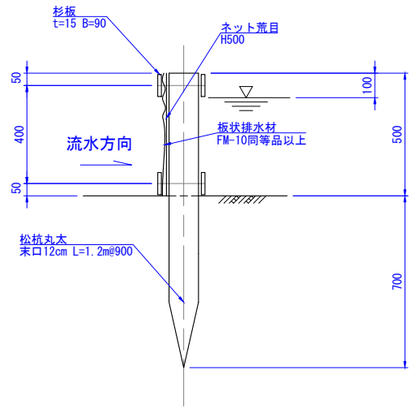
(A3 S=1:100)

平面図

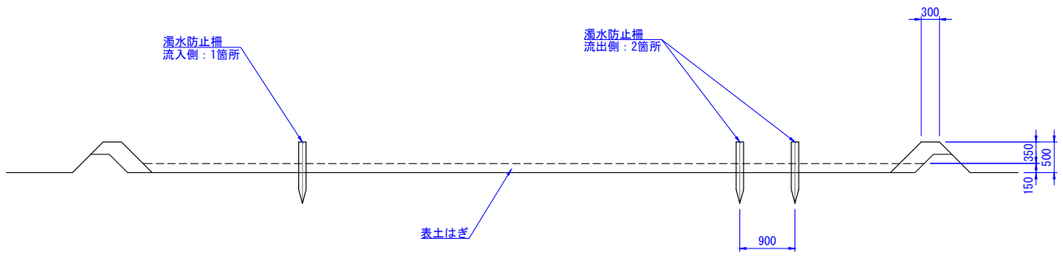


濁水防止柵

(A3 S=1:25)



A － A



【注意事項】
◆流出部における濁水防止柵は、2列に配置すること。
◆濁水防止策の幅は、現地に合わせて必要幅を設置すること。

図 面 の 名 称	図面番号
濁水処理工標準図	仮設-1